

# 令和6年度 城西大学 学則

## 目次

- 第1章 総則（第1条～第5条）
- 第2章 設置する学部・学科・大学院及び収容定員  
並びに教育研究上の基本組織等（第6条～第14条）
- 第3章 教育研究実施組織等（第15条～第21条）
- 第4章 修業年限，学年，学期及び休業日（第22条～第27条）
- 第5章 教育課程及び履修方法等（第28条～第37条）
- 第6章 単位及び試験（第38条～第42条）
- 第7章 卒業及び学位（第43条，第44条）
- 第8章 入学，編入学，転入学，転部・転科及び留学（第45条～第55条）
- 第9章 休学，復学，退学，転学，除籍及び再入学（第56条～第61条）
- 第10章 入学検定料，入学金及び授業料等（第62条～第65条）
- 第11章 委託生，外国人留学生，帰国生徒及び社会人学生（第66条～第68条）
- 第12章 科目等履修生及び研究生（第69条～第71条）
- 第13章 賞罰及び奨学（第72条，第73条）
- 第14章 公開講座（第74条）
- 第15章 雑則（第75条）
- 第16章 改正（第76条）
- 付則

## 第1章 総則

### （趣旨）

第1条 この学則は，学校教育法（昭和22年法律第26号）及び私立学校法（昭和24年法律第270号）に基づき，学校法人城西大学が設置する城西大学（以下「本学」という。）における教育及び研究の組織並びに運営について必要な事項を定める。

### （目的）

第2条 本学は，建学の精神「学問による人間形成」に基づき，教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い，広い分野の知識と深い専門の学術を教授研究し，知的・道徳的能力の涵養をはかり，地域社会及び国際社会に貢献し得る人材を養成するとともに，人類文化の発展に寄与することを目的とする。

### （自己点検・評価）

第3条 本学では，教育研究水準の向上を図り，前条の目的を達成するため，教育及び研究，組織及び運営並びに施設及び設備の状況について自ら点検・評価を行い，その

結果を公表する。また、評価の結果並びに認証評価の結果を踏まえ、教育研究活動等について不断の見直しを行い、その水準の向上を図る。

2 前項の自己点検・評価及び公表を実施するために必要な事項は、別に定める。

#### (認証評価)

第4条 本学は、前条第1項の措置に加え、本学の教育研究等の総合的な状況について、学校教育法第109条第1項に基づき、政令で定められた期間ごとに、文部科学大臣の認証を受けた者による評価を受け、その結果を公表する。

#### (情報の公表)

第5条 本学は、学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2に基づき、教育研究活動等の状況について、刊行物への掲載、インターネットの利用その他広く周知を図ることができる方法によって情報を公表する。

2 情報の公表に関する事項は、別に定める。

## 第2章 設置する学部・学科・大学院及び収容定員

### 並びに教育研究上の基本組織等

#### (学部・学科)

第6条 本学に次の学部・学科を置く。

経済学部 経済学科  
現代政策学部 社会経済システム学科  
経営学部 マネジメント総合学科  
理学部 数学科・化学科  
薬学部 薬学科・薬科学科・医療栄養学科

2 前項の学科のもとに、教育研究上の必要に応じ、課程を置くことができる。

3 各学部に関する必要な事項は、別に定める。

#### (収容定員)

第7条 本学各学部の収容定員は、次のとおりとする。

学部・学科		収容定員
経済学部	経済学科	1,200
現代政策学部	社会経済システム学科	1,000
経営学部	マネジメント総合学科	2,000
理学部	数学科	480
	化学科	360
薬学部	薬学科	1,500
	薬科学科	200
	医療栄養学科	400

### (教育研究上の目的)

第8条 第6条の学部・学科の教育研究上の目的は次のとおりとする。

- (1) 経済学部は、常に新しい時代を視野に入れ、学際的な研究・教育を実践する。さまざまな個性、文化的背景を持つ学生が、学問を通して、論理的・多面的に考え、自ら問題解決する力を養い、それぞれの個性を伸ばし、地域や国際社会でそれらを生かしたキャリアを形成していくことができるよう教育を行う。
- (2) 現代政策学部は、政策学を中核とする学びとりベラルアーツ科目の学びにより、地域社会とグローバル社会の課題発見・解決のための知識とスキルを活用できる人材、生涯にわたり自律的に学び続けることができる人材、および高い倫理観を持ち社会貢献できる人材を育成すること、並びに幅広い学問分野において新しい価値を創造してその研究成果を教育や社会で実践することを教育研究上の目的とする。
- (3) 経営学部は、営利組織だけでなく非営利組織も含めた社会におけるすべての組織に適合するマネジメントを学際的に研究し教育することにより、グローバルな視点とローカルな視点を持ち、新しい社会と産業を創造するプロフェッショナルの育成を目指す。
- (4) 理学部は、理学の本質を論理的・実証的に解析・考察する能力をもち、複雑な社会情勢に適用できる人材の育成を目指して教育研究を行う。
  - ①数学科は、綿密な論理構成と数学的な思考法を社会に応用できる人材の育成を目指して教育研究を行う。
  - ②化学科は、化学的思考力と実験技術を併せもち、社会に貢献できる人材の育成を目指して教育研究を行う。
- (5) 薬学部は、主観的 QOL (quality of life : 生活と人生の質) に関わる領域を広く研究し、人々が生活と人生の質を高く維持し、健康のより良い状態を目指すことを支援する人材の育成を目指す。
  - ① 薬学科は、基本的な薬学の知識に加え、教育研究を通して医療人として専門知識と実践力、さらには倫理性を身につけ、人々の健康増進を積極的に支援する薬剤師の育成を目指す。
  - ② 薬科学科は、基本的な薬科学の知識に加え、教育研究を通して研究者・技術者として専門知識と実践力、さらには倫理性を身につけ、社会に貢献できる人材の育成を目指す。
  - ③ 医療栄養学科は、教育研究を通して人々の健康増進を支援する管理栄養士の育成を目指し、さらに医療における栄養学の高度化を目指す。

### (卒業の認定・学位授与、教育課程の編成・実施及び入学者の受入れに関する方針)

第8条の2 前条に規定する目的を達成するために、学部・学科の卒業の認定・学位授与に関する方針、教育課程の編成・実施に関する方針及び入学者の受入れに関する方

針について、別に定める。

#### (大学院)

第9条 本学に大学院経済学研究科，経営学研究科，理学研究科及び薬学研究科を置く。

2 大学院に関する学則は、別に定める。

#### (別科)

第10条 本学に別科を置く。

2 前項に次の課程を設け、学生定員は次のとおりとする。

日本文化専修課程 20人

日本語専修課程 50人

3 別科に関する細則は、別に定める。

#### (リベラルアーツセンター)

第11条 本学にリベラルアーツセンターを置く。

2 リベラルアーツセンターが開設する授業科目は、学部等の許可を得て履修することができる。

3 リベラルアーツセンターに関する規程は、別に定める。

#### (数理・データサイエンスセンター)

第12条 本学に数理・データサイエンスセンターを置く。

2 数理・データサイエンスセンターが開設する授業科目は、学部等の許可を得て履修することができる。

3 数理・データサイエンスセンターに関する規程は、別に定める。

#### (図書館)

第13条 本学に図書館を置く。

2 図書館の管理運営その他必要な事項は、別に定める。

#### (美術館)

第13条の2 本学に美術館を置く。

2 美術館の管理運営その他必要な事項は、別に定める。

#### (附属機関)

第14条 その他、附属機関に関する必要な事項は、別に定める。

### 第3章 教育研究実施組織等

#### (教育研究実施組織等)

第15条 本学は、教育研究上の目的を達成するため、教員及び事務職員等からなる教育研究実施組織を編制する。

2 本学は、教育研究実施組織を編制するに当たって、教育研究活動等の運営が組織的かつ効果的に行われるよう、教員及び事務職員等相互の適切な役割分担の下での協働

や組織的な連携体制を確保する。

3 教育研究実施組織等に関する必要な事項は、別に定める。

#### (授業科目の担当)

第 16 条 本学は、教育課程上主要と認める授業科目（以下「主要授業科目」という。）については、原則として基幹教員（教育課程の編成その他の学部の運営について責任を担う教員（助手を除く。）であって、当該学部の教育課程に係る主要授業科目を担当するもの（専ら本学の教育研究に従事するものに限る。）又は一年につき 8 単位以上の当該学部の教育課程に係る授業科目を担当するものをいう。以下同じ。）に、主要授業科目以外の授業科目についてはなるべく基幹教員に担当させるものとする。

2 本学は、演習、実験、実習又は実技を伴う授業科目については、可能な限り助手が補助する。

3 本学は、各授業科目について、当該授業科目を担当する教員以外の教員、学生その他の本学が定める者（以下「指導補助者」という。）が補助することができる。また、十分な教育効果を上げることができると認められる場合は、当該授業科目を担当する教員の指導計画に基づき、指導補助者に授業の一部を分担させることができるものとする。

4 第 1 項に規定する他、基幹教員に関する必要な事項は、別に定める。

#### (職員)

第 17 条 本学に教授、准教授、助教、助手、事務職員、技術職員その他の職員を置く。

2 職員に関する必要な事項は、別に定める。

#### (職制)

第 18 条 本学に学長、副学長、各学部に学部長等を置く。

2 前項のほかに各部署に部長職等を置くことができる。

3 職制に関する必要な事項は、別に定める。

#### (組織的な研修等)

第 19 条 本学の教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るために、教員及び事務職員等に必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質を向上させるための組織的な研修を行う。

2 本学は、学生に対する教育の充実を図るために、授業の内容及び方法を改善するための組織的な研修及び研究を行う。

3 本学は、指導補助者（教員を除く。）に対し、必要な研修を行う。

4 組織的な研修等に関する必要な事項は、別に定める。

#### (教授会)

第 20 条 各学部に教授会を置き、教授、准教授、助教(助手を除く)をもって構成し、当該学部の教育課程の編成、その他学部の運営について各々が参画及び責任を担うものとする。

- 2 学部長は、当該学部教授会を招集し、その議長となる。ただし、学部長が議長を遂行することができないときは、学部長が予め指名した者が、議長を代理する。
- 3 学部教授会が必要と認めた者を当該教授会の構成員に加えることができる。
- 4 学部教授会構成員の3分の1以上の要求があった場合は、学部長は、当該教授会を招集しなければならない。
- 5 教授会に関する規程は、別に定める。

#### **(教授会の権限)**

第20条の2 教授会は、学長が次に掲げる教育研究に関する重要な事項について決定を行うに当たり、審議をして意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学及び卒業
  - (2) 教育課程及び授業の編成
  - (3) 学生の試験及び単位の授与
  - (4) 学位の授与
  - (5) 学生の補導及び賞罰
  - (6) 教員の業績の審査
  - (7) その他、(1)から(6)に準ずるもの
- 2 教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長（以下この条において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。
  - 3 教授会は、第1項第6号に規定する教員の業績の審査について、人事に関する内規に従う。

#### **(教学マネジメント会議)**

第21条 本学の教育及び研究に関する事項について審議するために、教学マネジメント会議を置く。

- 2 教学マネジメント会議に関する規程は、別に定める。

## **第4章 修業年限、学年、学期及び休業日**

#### **(修業年限)**

第22条 修業年限は、おおむね4年とする。ただし、休学期間を除き在学年数は8年を超えることができない。

- 2 前項の規定にかかわらず、薬学部薬学科の修業年限はおおむね6年とする。ただし、休学期間を除き在学年数は12年を超えることができない。

#### **(学 年)**

第23条 学年は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。ただし、秋学期入学生については、原則10月1日に始まり、翌年9月30日に終わる。

### (学 期)

第24条 学年を、次の2学期とする。

春学期 4月1日から9月30日まで

秋学期 10月1日から翌年3月31日まで

2 学長は、必要により秋学期授業開始日を変更することができる。

### (1年間の授業期間)

第25条 1年間の授業を行う期間は、35週にわたることを原則とする。

### (各授業科目の授業期間)

第26条 各授業科目の授業は、十分な教育効果を上げることができるよう、15週その他本学が定める適切な期間を単位として行う。

### (休業日)

第27条 休業日は次のとおりとする。

(1) 土曜日、日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

(3) 創立記念日 4月20日

(4) 春期休業 1月下旬から3月31日まで

(5) 夏期休業 7月下旬から9月30日まで

(6) 冬期休業 12月下旬から翌年1月上旬まで

2 学長は、必要により前項の休業日を変更し、若しくは臨時に休業し、又は休業日に講義・演習・実験・実習・実技等を課することができる。

## 第5章 教育課程及び履修方法等

### (教育課程の編成)

第28条 本学は、学校教育法施行規則（第165条の2第1項第1号及び第2号）の定める方針に基づき、必要な授業科目を開設し、体系的に教育課程を編成する。

2 教育課程の編成に当っては、学部・学科に係る専門の学芸を教授するとともに、幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するよう適切に配慮する。

3 教育課程は、各授業科目を必修科目、選択科目及び自由科目に分け、これを各年次等に配当して編成する。

4 授業科目は、全学共通基盤科目、基本科目、専門科目、関連科目等及び教職に関する科目とする。

### (授業の方法)

第29条 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

- 2 文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を教室等以外の場所で履修することができる。これにより修得する単位数は60単位を超えないものとする。
- 3 第1項の授業を、外国において履修させることができる。第2項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を教室等以外の場所で履修する場合についても、同様とする。
- 4 文部科学大臣が別に定めるところにより、第1項の授業の一部を、校舎及び附属施設以外の場所で行うことができる。

#### **(履修の方法)**

- 第30条 基本科目等は、主として前期2ヶ年間に、全学共通基盤科目、専門科目及び関連科目等は4ヶ年間に履修するものとする。
- 2 前項の規定にかかわらず、薬学部薬学科の基本科目等は、主として前期2ヶ年間に、全学共通基盤科目、専門科目及び関連科目等は6ヶ年間に履修する。
  - 3 全学共通基盤科目等は、所定の授業科目及び所定の単位を履修しなければならない。
  - 4 基本科目等は、各学部各学科所定の授業科目及び所定の単位以上を履修しなければならない。
  - 5 専門科目及び関連科目等は、各学部各学科所定の授業科目及び所定の単位以上を履修しなければならない。
  - 6 他学部又は他学科の専門科目及び関連科目等は、許可を得て履修することができる。
  - 7 履修する授業科目は、毎学年所定の期間に登録しなければならない。

#### **(履修科目の登録の上限)**

- 第31条 各年次にわたって適切に授業科目を履修するため、卒業要件として修得すべき単位数について、学生が1年間又は1学期に履修科目として登録することができる単位数の上限を、別に定める。
- 2 前項の規定にかかわらず、所定の単位を優れた成績をもって修得した学生については、上限を超えて履修科目の登録を認める場合がある。

#### **(他の大学等における授業科目の履修等)**

- 第32条 教育上有益と認められる場合は、本学の定めるところにより他の大学、専門職大学又は短期大学において履修した授業科目について、修得した単位を、60単位を超えない範囲で、本学において修得したものとみなすことができる。

#### **(外国の大学における学修)**

- 第33条 教育上有益と認められる場合は、本学が協定し又は認定した外国の大学の授業科目を、本学の学生が履修することを許可することができる。
- 2 前項の規定により修得した単位は、第32条、34条、35条において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えない範囲で、本学において修得したものとみなすことができる。



3 前2項の規定の実施に関し必要な事項は、別に定める。

#### (大学以外の教育施設等における学修)

第34条 教育上有益と認められる場合は、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、大学の定めるところにより単位を与えることができる。

2 前項の規定により修得した単位は、第32条、33条、35条において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えない範囲で、本学において修得したものとみなすことができる。

3 前項の規定の実施に関し必要な事項は、別に定める。

#### (入学前の既修得単位等の認定)

第35条 教育上有益と認められる場合は、学生が本学に入学する前に大学、専門職大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本学に入学した後における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 前項の規定により修得した単位は、編入学及び転学等の場合を除き、第32条、33条、34条において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えない範囲で、本学において修得したものとみなすことができる。

3 前項の規定の実施に関し必要な事項は、別に定める。

#### (連携開設科目)

第36条 教育上の目的を達成するために必要があると認められる場合は、他の大学、専門職大学又は短期大学と連携して開設した連携開設科目について、修得した単位は、30単位を超えない範囲で本学において修得したものとみなすことができる。

2 連携開設科目に関する必要な事項は、別に定める。

#### (教職課程)

第37条 本学に教育職員免許状取得のための課程(以下「教職課程」という。)を置く。

2 本学において資格の取得できる教育職員免許状の種類及び免許教科は、別表(3)―1のとおりとする。

3 教員の資格を得ようとする者は、第38条別表(2)に定める中から、教育職員免許状を取得するための必修科目、選択必修科目及び選択科目を履修しなければならない。

4 学校種別の教職関連科目及び単位数は、別に定める。

5 前項の科目は自由科目とし、一部の科目を除き、卒業に必要な単位数に加えない。

6 教職課程に関する規程は、別に定める。

## 第6章 単位及び試験

#### (授業科目及び単位数)

第38条 本学学部において開設する授業科目、単位数、配当及び履修方法については、

別表(2)のとおりとする。

#### (試験の実施)

第 39 条 試験は、定期試験及び臨時試験とし、定期試験は学期末又は学年末に行うことができる。

#### (単位の授与)

第 40 条 本学は、授業科目を履修した者に対して、試験その他の別に定める適切な方法により学修の成果を評価して単位を与える。

2 いずれの授業科目も、授業時数の 3 分の 1 以上欠席した場合は、当該授業科目の修了認定が失われる。ただし、病気又は正当な理由による長期欠席の場合には、特別に考慮されることがある。なお、この場合、別に定める追試験その他の適切な方法により学修の成果を評価して単位を与えることができる。

#### (単位の計算方法)

第 41 条 授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、おおむね 15 時間から 45 時間までの範囲で、本学が定める時間の授業をもって 1 単位として単位数を計算する。

2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して、単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

#### (成績評価基準等の明示等)

第 42 条 各授業科目の成績は G P A 制度により、S、A、B、C、F の評価で表し、S、A、B、C を合格とし、F を不合格とする。

2 成績評価は進級判定・卒業判定等の基準として用い、G P A を学生自身の学修成果把握のために活用する。

3 G P A の計算方法に関することは、別に定める。

## 第 7 章 卒業及び学位

#### (卒業単位数)

第 43 条 各学部・学科を卒業するために、必要な単位数は次のとおりとする。ただし、自由科目の単位は、一部の科目を除き、卒業に必要な単位数には、算入されない。

#### 経済学部

全学共通基盤科目	3 単位
基本科目	20 単位
専門科目〔第一分野〕	52 単位
関連科目〔第二分野〕	49 単位
計	124 単位

現代政策学部

全学共通基盤科目	3 単位	
基本科目 (演習科目)	16 単位	
基本科目 (語学科目)	4 単位	
基本科目 (政策系科目)	4 単位	
基本科目 (キャリア系科目)	2 単位	
専門科目	52 単位	分野領域主要科目を 8 単位以上 (選択必修)
関連科目	43 単位	導入基礎科目を 6 単位以上 (選択必修)
計	124 単位	

経営学部

全学共通基盤科目	3 単位
基本科目	28 単位
専門科目	65 単位
〔入門分野〕	〔3 単位〕
〔共通基礎分野〕	〔12 単位〕
〔共通基幹分野〕	〔14 単位〕
〔共通展開分野〕	〔10 単位〕
〔共通キャリア分野〕	〔2 単位〕
〔コース基礎分野〕	〔2 単位〕
〔コース基幹分野〕	〔12 単位〕
〔コース展開分野〕	〔8 単位〕
〔コース実践分野〕	〔2 単位〕
関連科目	24 単位
横断科目	4 単位
計	124 単位

理学部 数学科

全学共通基盤科目	3 単位	
基本科目	8 単位	
専門科目	88 単位	} 外に, 7 単位
関連科目	18 単位	
計	124 単位	

化学科

全学共通基盤科目	3 単位
基本科目	8 単位
専門科目	98 単位
関連科目	15 単位
計	124 単位

薬学部 薬学科	
全学共通基盤科目	3 単位
基本科目	6 単位
専門科目	168 単位
関連科目	9 単位
計	186 単位

薬科学科	
全学共通基盤科目	3 単位
基本科目	6 単位
専門科目	109 単位
関連科目	6 単位
計	124 単位

医療栄養学科	
全学共通基盤科目	3 単位
基本科目	5 単位
専門科目	116 単位
関連科目	6 単位
計	130 単位

### (学位記授与)

第 44 条 第 22 条に規定する修業年限を在学し、学部・学科の教育課程に従って授業科目を履修して、所定の単位を修得した者には、学位記を授与する。

2 前項により学位記を授与された者には、本学学位規程の定めるところにより、次の学位を授与する。

経済学部	学士(経済学)
現代政策学部	学士(現代政策学)
経営学部	学士(経営学)
理学部	学士(理学)
薬学部 薬学科	学士(薬学)
	薬科学科 学士(薬科学)
	医療栄養学科 学士(医療栄養学)

## 第 8 章 入学，編入学，転入学，転部・転科及び留学

### (入学の時期)

第 45 条 入学の時期は、学期の始めとする。

### (入学資格)

第 46 条 学部に入學することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (4) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを、文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧課程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (7) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、相当の年齢に達した者

**(入学志願及び選考)**

第 47 条 入学志願者は、所定の書式による入学願書を提出し、別表(1)に定める入学検定料を納入し、かつ、選考試験を受けなければならない。

**(入学手続)**

第 48 条 入学を許可された者は、所定の期日までに、誓約書を添え所定の入学手続を完了しなければならない。

**(編入学)**

第 49 条 本学は、次の各号のいずれかに該当する者が本学に編入学(学士入学を含む。以下同じ。)を願いだしたときは、その学部に欠員のある場合、選考によって許可することがある。ただし、その時期は、学期の始めとする。

(1) 他の大学、短期大学、高等専門学校若しくは専修学校専門課程（文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を卒業若しくは修了した者

(2) 本学の学部を卒業又は卒業見込みの者で、本学の他の学部に編入学を願いだした者

2 編入学に関する必要な事項は、別に定める。

**(転入学)**

第 50 条 他の大学の学生が、所属大学の許可を得て本学に転入学を願いだしたときは、その学部に欠員のある場合は選考によって許可することがある。ただし、その時期は、学期の始めとする。

2 転入学に関する必要な事項は、別に定める。

**(転部・転科)**

第 51 条 他の学部又は学科に、転部若しくは転科を志望する者については、その学部に欠員のある場合、選考によって許可することがある。ただし、その時期は、学期の始

めとする。

2 転部・転科に関する必要な事項は、別に定める。

#### (既修得単位)

第 52 条 編入学，転入学，転学又は転部・転科を許可された者の手続は，第 48 条の規定に準じて行い，かつ，前大学等において修得した単位の修得証明書を提出しなければならない。

2 既修得単位の認定に関する事項は，別に定める。

#### (在学期間)

第 53 条 編入学，転入学，転部又は転科した者は，その学部におおむね 2 年以上在学しなければ卒業することはできない。

2 前項の規定にかかわらず，薬学部薬学科の編入学，転入学，転部又は転科した者は，その学科におおむね 3 年以上在学しなければ卒業することができない。

#### (留 学)

第 54 条 本学が協定を締結している外国の大学等で学修することを願い出た場合は，学長は，教授会の意見を聴いて留学を許可することができる。

2 前項の許可を得て留学した期間は，在学年数に算入する。

3 留学に関する必要な事項は，別に定める。

#### (二重学籍の禁止)

第 55 条 本学以外の他の大学において，学位取得を目的とした課程に同時に在籍することはできない。ただし，本学と外国の大学等との共同学位に係る協定による場合は，この限りではない。

## 第 9 章 休学，復学，退学，転学，除籍及び再入学

#### (休 学)

第 56 条 病気その他止むを得ない事由により休学しようとする者から，保証人連署の休学願が提出された場合は，学長は教授会の意見を聴いて，これを許可することができる。ただし，休学期間は 1 年以内とし，なお休学を要する者は，学長は教授会の意見を聴いて，更に休学を許可することができる。

2 休学期間の通算年限は，4 年とする。

3 前項の規定にかかわらず，薬学部薬学科の休学期間の通算年限は，6 年とする。

4 休学期間は，在学年数に算入しない。

5 外国人留学生が，出身国において兵役義務によって休学する場合の必要な事項は，別に定める。

#### (復 学)

第 57 条 休学期間中にその事由が消滅した場合は，学長は教授会の意見を聴いて，復学を許可することができる。ただし，学期の始めでなければ復学できない。

### (退 学)

第 58 条 病気その他やむを得ない事由により退学しようとする者から、保証人連署の退学願が提出された場合は、学長は教授会の意見を聞いて、これを許可することができる。

2 退学に関する必要な事項は、別に定める。

### (転 学)

第 59 条 他の大学へ転学を志望する者は、所属学部長に転学願を提出し、学長の許可を得なければならない。

2 転学に関する必要な事項は、別に定める。

### (除 籍)

第 60 条 次の各号のいずれかに該当する者は、所定の手続を経て、除籍する。

- (1) 授業料及び施設設備費の納付を怠り、督促してもなお納付しない者
- (2) 第 22 条に規定する在学年数を超えた者
- (3) 第 56 条第 2 項又は 3 項に規定する休学期間を超えた者
- (4) 出入国管理及び難民認定法（昭和 26 年政令第 319 号）に定める「留学」又は他の中長期在留資格の取得が不許可又は不交付とされた者

2 その他除籍に関する必要な事項は、別に定める。

### (再入学)

第 61 条 正当な事由で退学した者、又は前条(1)若しくは(3)、(4)により除籍された者が本学に再入学を願い出た場合は、学長は教授会の意見を聴いて、これを許可することができる。この場合は、既修授業科目の全部又は一部について、再履修を命ずることがある。

2 再入学に関する必要な事項は、別に定める。

## 第 10 章 入学検定料、入学金及び授業料等

### (入学検定料)

第 62 条 入学を志望する者は、第 46 条に定める手続とともに別表(1)の入学検定料を納めなければならない。

### (入学金、授業料及び施設設備費)

第 63 条 入学を許可された者は、第 47 条に定める手続とともに別表(1)の入学金、授業料及び施設設備費を納めなければならない。

2 その他、入学金、授業料、施設設備費に関する必要な事項は、別に定める。

### (授業料等の納入時期)

第 63 条の 2 授業料は、別表(1)により 4 月及び 10 月の二期に分けて納めなければならない。

2 施設設備費は、別表(1)により毎年授業料と同時に納入しなければならない。

#### (授業料等の返還)

第 63 条の 3 一度納めた授業料及び施設設備費は、原則として返還しない。

2 学期の途中で退学をした者には、当該翌学期分以降の授業料を返還する。

#### (停学、休学期間中の授業料及び施設設備費)

第 64 条 停学を命ぜられた者の停学期間中の授業料及び施設設備費は、納めなければならない。

2 休学を許可された者は、当該期間の授業料及び施設設備費の納入を不要とし、別表(1)に定める休学在籍料を納めなければならない。

#### (退学者の授業料及び施設設備費)

第 65 条 退学を願い出ようとする者は、当該学期分の授業料及び施設設備費を納入していなければならない。ただし、特別の理由があると認められるときは、この限りではない。

### 第 11 章 委託生、外国人留学生、帰国生徒及び社会人学生

#### (委託生)

第 66 条 国、法人、その他の団体等から、一定の在学期間と履修科目とを定めて入学を願い出た者は、選考の上、委託生として入学を許可することがある。

2 委託生の入学資格は、第 46 条の規定を準用する。

3 委託生として 4 年以上在学し、学部学科の教育課程に従って授業科目を履修し、所定の単位を修得した者には、学位記を授与する。

4 薬学部薬学科に在学する委託生については、前項の規定にかかわらず、委託生として 6 年以上在学し、学部学科の教育課程に従って授業科目を履修し、所定の単位を修得した者に、学位記を授与する。

5 委託生の授業料その他納付金は、別表(1)による。

#### (外国人留学生)

第 67 条 外国人留学生の入学及び転学については、日本人学生に関する規程を準用する。ただし、講義を理解し得る程度の日本語の素養を必要とする。

#### (学部学生に関する規定の準用)

第 68 条 委託生、外国人留学生、帰国生徒及び社会人学生に関して、本章各条に規定しない事項については、学部学生に関する規定を準用するほか、必要な事項は別に定める。



## 第12章 科目等履修生及び研究生

### (科目等履修生の入学許可)

第69条 本学の学生以外の者で、学部の授業科目のうち1又は複数の授業科目の履修を志望する者に対して、科目等履修生として入学を許可することがある。

2 科目等履修生として入学を志願する者は、出願書類に履修しようとする授業科目を記載して、所定の期日までに願出するものとする。

3 科目等履修生として入学できる者は、履修するに足る能力があると認められた者とする。

4 科目等履修生の入学の時期は、学期の始めとする。

### (科目等履修生の試験及び単位授与等)

第69条の2 科目等履修生は、履修した授業科目について試験を受けることができる。

2 前項の試験に合格した者には、その授業科目所定の単位を与える。

3 科目等履修生として在籍した期間は、正規の課程の在籍年数に換算しない。ただし、社会人は、本学に入学する場合、その修得した単位数、要した時間等を勘案して修業年限に加えることができる。

4 教育職員免許状取得のための授業科目の履修を願出で、所定の試験に合格した者には、教育職員免許法に基づき授業科目所定の単位を与える。

### (研究生の入学許可)

第70条 各学部において、特殊な研究に従事しようとする者に対しては、研究生として入学を許可することがある。

2 研究生として入学することのできる者は、その学部において選考の上適当と認められる者とする。

3 研究生として入学を志願する者は、所定の出願書類に、研究しようとする事項を記載して、所定の期日までに願出するものとする。ただし、入学の時期は、学期の始めとする。

### (研究生の在学年限)

第70条の2 研究生の在学年限は1年以内とする。ただし、事情によっては、期間の延長を願出することができる。

### (研究生の研究指導等)

第70条の3 研究生は、指導教員の個人指導を受けて、研究に従事するものとする。

2 研究生は、指導教員及び担任教員の承諾を得て、学部の講義及び実験に出席することができる。

3 研究生として相当の成績を示したと認められる者には、研究証明書を与える。

### (科目等履修生及び研究生の授業料)

第71条 科目等履修生及び研究生の授業料その他納付金は、別表(1)による。

### (学部学生に関する規定の準用)

第 71 条の 2 科目等履修生及び研究生に関して本章各条に規定しない事項については、学部学生に関する規定を準用するほか、必要な事項は別に定める。

## 第 13 章 賞罰及び奨学

### (表彰)

第 72 条 次の各号のいずれかに該当する学生は、教授会の審議を経て、学長が表彰することができる。

- (1) 品行・学力ともに優秀なる者
- (2) 篤行のあった者

### (懲戒)

第 72 条の 2 学則その他本学の定める諸規則を守らず、学生の本分に反する行為のあった者は、教授会の審議を経て、学長が懲戒する。

- 2 懲戒は訓告・停学及び退学とする。
- 3 懲戒に関する必要な事項は、別に定める。

### (退命)

第 72 条の 3 次の各号のいずれかに該当する者は、退学を命ずることがある。

- (1) 性行不良で、改善の見込みがないと認められた者
  - (2) 学業を怠り、成業の見込みがないと認められた者
  - (3) 正当な理由がなく、出席常でない者
  - (4) 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者
- 2 退命に関する必要な事項は、別に定める。

### (奨学制度)

第 73 条 本学に、奨学制度を置く。

- 2 奨学制度に関する規程は、別に定める。

## 第 14 章 公開講座

### (公開講座)

第 74 条 本学は、学術文化の普及を図るため、学外者を対象とする公開講座を開講することができる。

- 2 公開講座に関する規程は、別に定める。

## 第 15 章 雑 則

第 75 条 この学則に特別の定めがあるものを除くほか、この学則の実施の手続きその他、この執行について必要な細則は、別に定める。

## 第 16 章 改 正

### (改 正)

第 76 条 この学則の改正は、学長が各学部教授会の意見を聴き理事会に提案し、理事会の議を経て、理事長が行う。

付 則 本学則は、昭和 40 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 45 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 47 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 48 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 49 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 50 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 51 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 52 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 53 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 第 16 条別表(2)及び第 44 条の規定の改正は、昭和 53 年度入学生より適用する。なお薬学部についての第 16 条、別表(2)及び第 27 条の規定の適用は、昭和 52 年度入学生よりとする。

付 則 この改正は、昭和 54 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 55 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 56 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 57 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 58 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 第 16 条別表(2)経済学部経済学科及び経営学科「外国書講読」の改正は昭和 56 年度入学生から適用する。

付 則 この改正は、昭和 59 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 60 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 第 16 条別表(2)のうち経済学部経済学科及び経営学科の新設科目並びに名称変更科目は、昭和 59 年度以前の学生にも適用する。また、廃止科目は、昭和 59 年度以前の学生に適用する。なお、理学部は、昭和 60 年度入学生から適用する。

付 則 この改正は、昭和 61 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 62 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、昭和 63 年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、平成元年 4 月 1 日から施行する。

付 則 この改正は、平成 2 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 第 16 条別表(2)のうち薬学部薬学科及び製薬学科の新設科目「病院実習」は、平成元年度以前の入学生にも適用する。また、新設科目「中国語Ⅱ」は、平成元年度入学生にも適用する。

付 則 この改正は、平成 3 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 別表 1-1・2-1 及び 3-1 は、平成元年度入学生より適用する。
- 3 第 70 条の規定は、平成 2 年度入学生より適用する。
- 4 第 5 条の規定にかかわらず、入学定員は、平成 3 年度～平成 11 年度までの間は、次のとおりとする。

経済学部	経済学科	700 名
	経営学科	700 名
理学部	数学科	120 名
	化学科	100 名

- 付 則 この改正は、平成 4 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 新設科目の「教職演習」は、平成 5 年度入学生から適用する。
- 付 則 この改正は、平成 5 年 4 月 1 日から施行する。
- 付 則 この改正は、平成 6 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 経済学部の新設科目「ビジネス英語」は、経営学科のみ平成 3 年度入学生より適用する。
  - 3 経済学部の新設科目「日本の経営」「オーラル・イングリッシュⅢ」「オーラル・イングリッシュⅣ」は、平成 3 年度入学生より適用する。
  - 4 経済学部の名称変更科目「貿易論」「消費経済論」は、経営学科のみ平成 5 年度以前の入学生にも適用する。
- 付 則 この改正は、平成 7 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 経済学部の「国際マーケティング」「税法Ⅲ」「工業簿記論」及び「情報学特講」は、平成 4 年度入学生より適用する。
  - 3 経済学部の「文化論」「近世の都市史」「ヒト集団と進化」及び「経済情報論」は、平成 6 年度入学生より適用する。
  - 4 薬学部の新授業科目の一部は、平成 6 年度入学生より適用し、平成 6 年度入学生に対する卒業に必要な専門必修科目単位を 97.5 単位から 94.5 単位に、専門選択必修科目単位を 12 単位から 15 単位に変更する。
  - 5 薬学部の平成 5 年度以前の入学生については、「病院実習」を自由科目から選択科目に変更する。
- 付 則 この改正は、平成 8 年 4 月 1 日から施行する。
- 付 則 この改正は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 経済学部の新設科目「経済学特講 B」「情報学特講Ⅱ」「コンピュータ・リテラシー」「アジアの産業と企業Ⅰ」「アジアの産業と企業Ⅱ」「非営利組織の経営」及び「専門外書研究」は、平成 6 年度入学生より適用する。
  - 3 経済学部の名称変更科目「経済学特講 A」「情報学特講Ⅰ」は、平成 6 年度入学生より適用する。
  - 4 経済学部の名称変更科目「経済英書研究Ⅰ」「経済英書研究Ⅱ」「経済英書研究Ⅲ」「経営英書研究Ⅰ」「経営英書研究Ⅱ」及び「経営英書研究Ⅲ」は、平成 8 年度入学生より適用する。
- 付 則 この改正は、平成 10 年 4 月 1 日から施行する。
- 改正条文 第 3 条
- 2 新設科目の「海外スペイン語研修」「海外中国語研修」は、平成 7 年度入学生よ

り適用する。

- 3 経済学部の新設科目「国際ボランティア論」「地域ボランティア論」「女性学概論」及び「ジェンダー文化論」は、平成7年度入学生より適用する。
- 4 経済学部の新設科目「憲法Ⅱ」「行政法Ⅱ」は、平成9年度入学生より適用する。
- 5 経済学部の名称変更科目「憲法Ⅰ」「行政法Ⅰ」は、平成9年度入学生より適用する。
- 6 薬学部の新設科目「スペイン語Ⅰ」「スペイン語Ⅱ」は、平成7年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成11年4月1日から施行する。

- 2 経済学部の新設科目「福祉マネジメント」「ベンチャービジネスⅠ」「ベンチャービジネスⅡ」及び経営学科の新設科目「ビジネスインターンシップ」は、平成8年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成12年4月1日から施行する。

- 2 第5条の規定にかかわらず、入学定員は、平成12年度～平成16年度までの間は、次のとおりとする。

区 分	経 済 学 部		理 学 部	
	経済学科	経営学科	数学科	化学科
平成12年度	670	670	116	98
平成13年度	640	640	112	96
平成14年度	610	610	108	94
平成15年度	580	580	104	92
平成16年度	550	550	100	90

- 3 新設科目の「韓国語Ⅰ」「海外ハングル語研修」は、平成9年度入学生より適用する。
- 4 経済学部の名称変更科目「オフィス革新論」は、平成10年度入学生より適用する。
- 5 経営学科の新設科目「ロジスティクス概論」「国際ロジスティクス」「ビジネス・プランニングⅠ」及び「ビジネス・プランニングⅡ」は、平成9年度入学生より適用する。
- 6 経営学科の「ビジネスインターンシップ」の単位数変更は、平成10年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成13年4月1日から施行する。

- 2 第5条の規定にかかわらず、入学定員は、平成13年度～平成16年度までの間は、次のとおりとする。

区 分	経 済 学 部		理 学 部	
	経済学科	経営学科	数 学 科	化 学 科
平成13年度	590	590	92	86
平成14年度	560	560	88	84
平成15年度	530	530	84	82
平成16年度	500	500	80	80

- 3 理学部数学科・化学科の「関連科目」中の【IT論入門】は、平成10年度入学

生より適用する。

- 4 経済学部経済学科・経営学科の「教職関連科目」中の【各教科教育法・各教科教材研究】及び理学部の「教職関連科目」中の【(数学科＝数学科教育法・数学科教材研究・教育実習Ⅰ・Ⅱ)(化学科＝理科教育法・理科教材研究・教育実習Ⅰ・Ⅱ)】の単位を(卒業に必要な単位数に算入することができる)については、平成12年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成14年4月1日から施行する。

改正条文 第5条, 第76条

- 2 第5条の規定にかかわらず、入学定員は、平成14年度～平成16年度までの間は、次のとおりとする。

区 分	経 済 学 部	
	経済学科	経営学科
平成14年度	530	530
平成15年度	500	500
平成16年度	470	470

- 3 経済学部・理学部・薬学部の新設科目「TOEIC イングリッシュⅡA」「TOEIC イングリッシュⅡB」「TOEIC イングリッシュⅢA」「TOEIC イングリッシュⅢB」は、平成13年度以前の入学生より適用する。
- 4 経済学部の名称変更科目「商業ビジネス」は、平成12年度入学生より、「会計学」は、平成13年度入学生より適用する。
- 5 経済学部の新設科目「時事英語Ⅰ」「時事英語Ⅱ」は、平成13年度以前の入学生より適用する。
- 6 理学部の新設科目「論理回路入門」は、平成13年度入学生より適用する。
- 7 薬学部薬学科・製薬学部の新設科目「保険薬局実習」は、平成11年度入学生より、「薬学英語Ⅰ」「薬学英語Ⅱ」は、平成13年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成15年4月1日から施行する。

改正条文 第3条 第76条

- 2 経済学部の新設科目「TOEIC イングリッシュⅣA」「TOEIC イングリッシュⅣB」「表計算ソフトによる数量分析」「実践プレゼンテーション」「現代経済論Ⅱ」は、平成12年度入学生より適用する。
- 3 経済学部・経営学科の新設科目「TOEIC トレーニングⅢ」「TOEIC トレーニングⅣ」は、平成12年度入学生より適用する。
- 4 経済学部・経営学科の新設科目「ビジネスキャリア研究」は、平成14年度入学生より適用する。
- 5 経済学部の名称変更科目「現代経済論Ⅰ」「数理的思考法Ⅰ」「数理的思考法Ⅱ」は、平成14年度入学生より適用する。
- 6 理学部・数学科の「幾何学(演習含む)」「位相数学(演習含む)」「計算機数学(演習含む)」「数式処理による数学Ⅰ(演習含む)」の履修方法は、平成14年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成16年4月1日から施行する。

改正条文 第2条の2, 第5条, 第16条(別表2), 第27条, 第29条, 第34

条, 第 35 条, 第 36 条の 1, 第 36 条の 2, 第 43 条 (別表 1), 第 44 条 (別表 1), 第 44 条の 2 (別表 1), 第 70 条の 2 (別表 3-1), 第 70 条の 4 (別表 3-2), 第 76 条

- 2 平成 15 年度以前の入学生は, 旧学則を適用する。
- 3 薬学部・医療栄養学科の単位数変更科目「臨床栄養学実習 I 2 単位」「臨床栄養学実習 II 1 単位」は, 平成 14 年度入学生より適用する。
- 4 薬学部・医療栄養学科の新設科目「薬局実習」は, 平成 13 年度入学生より適用する。
- 5 薬学部・医療栄養学科の新設科目「自由科目」については, 平成 13 年度入学生より適用する。
- 6 薬学部・薬学科, 製薬学科の名称変更科目「薬局実習」は, 平成 13 年度入学生より適用する。

付 則 この改正は, 平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 16 条 (別表 2), 第 27 条, 第 70 条の 2 (別表 3-1), 第 70 条の 3, 第 70 条の 4 (別表 3-2), 第 76 条

- 2 平成 16 年度以前の入学生は, 旧学則を適用する。

付 則 この改正は平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 2 条, 第 4 条, 第 5 条, 第 16 条 (別表 2), 第 27 条, 第 28 条, 第 29 条, 第 43 条 (別表 1), 第 44 条 (別表 1), 第 70 条の 2 (別表 3-1), 第 70 条の 3, 第 70 条の 4 (別表 3-2), 第 76 条

- 2 平成 17 年度以前の入学生は, 旧学則を適用する。
- 3 薬学部・医療栄養学科の「総合演習 II」の履修区分については, 平成 15 年度入学生より適用する。
- 4 薬学部・医療栄養学科の卒業要件の変更は, 平成 15 年度入学生より適用する。
- 5 薬学部・医療栄養学科の「臨床栄養学実習 I」および「臨床栄養学実習 II」の単位数変更については, 平成 16 年度入学生より適用する。
- 6 経済学部の新設科目「TOEIC イングリッシュ V A」「TOEIC イングリッシュ V B」「情報学特講 III」「情報学特講 IV」は, 平成 15 年度入学生より適用する。
- 7 理学部・数学科の新設科目「スチューデント・インターンシップ I」「スチューデント・インターンシップ II」「スチューデント・インターンシップ III」「スチューデント・インターンシップ IV」は, 平成 17 年度入学生より適用する。

付 則 この改正は, 平成 18 年 6 月 1 日から施行する。

追加条文 第 4 条の 3, 改正条文第 28 条

- 2 第 4 条の 3 は平成 18 年度入学生より適用する。

付 則 この改正は, 平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 6 条, 第 7 条, 第 8 条

- 2 平成 19 年 3 月 31 日以前に任用された専任講師については, 経過措置として現行どおりとすることができる。

付 則 この改正は, 平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 16 条 (別表 2), 第 27 条, 第 70 条 (別表 3-2)

- 2 平成 18 年度以前の入学生は, 旧学則を適用する。

- 3 現代政策学部の教育職員免許状の科目については、平成 18 年度入学生より適用する。
- 4 理学部・化学科の新設科目「スチューデント・インターンシップⅠ」「スチューデント・インターンシップⅡ」は、平成 18 年度入学生より適用する。
- 5 薬学部・医療栄養学科の新設科目「化粧品学」は、平成 18 年度入学生より適用し、「総合演習Ⅲ」は、平成 16 年度入学生より適用する。
- 6 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部の新設科目「韓国語ⅡA」「韓国語ⅡB」及び薬学部の新設科目「ドイツ語ⅡA」「ドイツ語ⅡB」「韓国語ⅡA」「韓国語ⅡB」「フランス語ⅡA」「フランス語ⅡB」は、平成 18 年度入学生より適用する。
- 7 経済学部・経済学科の新設科目「インターンシップⅠ」「インターンシップⅡ」「ボランティア活動」は、平成 16 年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 16 条（別表 2） 第 27 条

- 2 平成 19 年度以前の入学生は、旧学則を適用する。
- 3 経済学部経済学科の新設科目「行政への参加Ⅰ」「行政への参加Ⅱ」は、平成 17 年度入学生より適用する。
- 4 現代政策学部社会経済システム学科の新設科目「国際開発政策特殊講義Ⅰ」「インターンシップⅠ」「キャリア形成研修Ⅰ」「インターンシップⅡ」「インターンシップⅢ」「インターンシップⅣ」「キャリア形成研修Ⅱ」「キャリア形成研修Ⅲ」「キャリア形成研修Ⅳ」「産業政策論Ⅰ」「産業政策論Ⅱ」「文章理解Ⅰ」「文章理解Ⅱ」「文章理解Ⅲ」「文章理解Ⅳ」「財政学Ⅰ」「財政学Ⅱ」「経済開発論Ⅰ」「経済開発論Ⅱ」「情報公開法」「個人情報保護法」「国際政策研修」「数理的思考法Ⅲ」「数理的思考法Ⅳ」「都市計画法」「建築基準法」「卒業論文」「秘書学特講Ⅰ」「秘書学特講Ⅱ」「法学特講」は、平成 18 年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成 20 年 6 月 1 日から施行する。

改正条文 第 30 条，第 34 条

付 則 この改正は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 1 条，第 1 条の 2，第 1 条の 3，第 2 条 3，第 11 条 2，第 16 条（別表 2），第 36 条の 2，第 36 条の 3

- 2 現代政策学部社会経済システム学科の新設科目「国際インターンシップⅠ」「国際インターンシップⅡ」「国際インターンシップⅢ」「国際インターンシップⅣ」は、平成 18 年度入学生より適用する。
- 3 薬学部薬学科の新設科目「薬学総合実習・演習Ⅱ」「薬学総合実習・演習Ⅲ」及び「放射化学実習」は、平成 18 年度入学生より適用する。
- 4 薬学部薬学科の名称変更科目「農薬・動物用医薬品学」「薬学総合実習・演習Ⅰ」及び「製剤管理学」は、平成 18 年度入学生より適用する。
- 5 薬学部薬学科の名称変更及び必修科目から選択科目への変更科目「コミュニティーファーマシーインターンシップ（薬学）」の名称については、平成 18 年度入学生より適用し、必修科目から選択科目への変更については、平成 19 年度入学生より適用する。



- 6 薬学部薬学科の必修科目から選択科目への変更科目「コミュニケーション・プレゼンテーションⅡ」は、平成18年度入学生より適用する。
- 7 薬学部薬学科の単位数変更科目「導入講義・演習」については、平成18年度入学生より適用する。
- 8 薬学部薬科学科の新設科目「薬学総合実習・演習Ⅰ」「薬学総合実習・演習Ⅱ」「薬学総合実習・演習Ⅲ」「コミュニティファーマシー論」「薬物治療演習」「調剤処方演習」「薬学実習Ⅴ」「薬学実習Ⅵ」「医薬品情報・マネジメント概論Ⅰ」及び「医薬品情報・マネジメント概論Ⅱ」は、平成18年度入学生より適用する。
- 9 薬学部薬科学科の名称変更科目「コミュニティファーマシーインターンシップ（薬科学）」「農薬・動物用医薬品学」及び「製剤管理学」は、平成18年度入学生より適用する。
- 10 薬学部薬科学科の選択科目から必修科目への変更科目「薬科学総合演習Ⅱ」は、平成19年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成22年4月1日から施行する。

改正条文 第16条（別表2），第31条

- 2 経済学部・経済学科の新設科目「特殊講義Ⅱ」は、平成19年度入学生より適用する。
- 3 経済学部・経済学科の名称変更科目「特殊講義Ⅰ」は、平成21年度入学生より適用する。
- 4 経済学部・現代政策学部・経営学部の新設科目「論作文A」「論作文B」は、平成19年度入学生より適用する。
- 5 現代政策学部・社会経済システム学科の新設科目「プレゼミナール（SEP）」「政策ゼミナールⅡS（SEP）」「日本語特殊演習Ⅰ（SEP）」「日本語特殊演習Ⅱ（SEP）」「現代日本の法と政治（SEP）」「現代日本の経済事情（SEP）」は、平成20年度入学生より適用する。
- 6 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「留学英語ⅠA（TOEFL）」「留学英語ⅠB（TOEFL）」は、平成19年度入学生より適用する。
- 7 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「留学英語ⅡA（TOEFL）」「留学英語ⅡB（TOEFL）」は、平成20年度入学生より適用する。
- 8 現代政策学部・経営学部の新設科目「エアロビクス指導法実習」「水泳水中運動指導法実習」「陸上運動指導法実習」「トレーニング指導法実習」「体力測定評価実習」「スポーツ指導論Ⅰ」「スポーツ指導論Ⅱ」は、平成19年度入学生より適用する。
- 9 薬学部薬学科の新設科目「新薬開発論」及び「統合演習」は、平成18年度入学生より適用する。
- 10 薬学部薬学科の新設科目「有機化学演習」は、平成20年度入学生より適用する。
- 11 薬学部薬学科の名称変更及び単位数変更科目「生化学演習」は、平成20年度入学生より適用する。
- 12 薬学部薬学科の名称変更科目「物理化学Ⅱ」は、平成21年度入学生より適用する。
- 13 薬学部薬学科の単位数変更科目「医薬品開発・治験論」「社会保険制度・コミュ

- ニティファーマシー論」及び「卒業研究」は、平成 18 年度入学生より適用する。
- 14 薬学部薬学科の選択から必修への変更科目「医療栄養学」は、平成 20 年度入学生より適用する。
  - 15 薬学部薬学科の必修から選択への変更科目「医療栄養学演習」は、平成 20 年度入学生より適用する。
  - 16 薬学部薬科学科の新設科目「新薬開発論」は、平成 19 年度入学生より適用する。
  - 17 薬学部薬科学科の新設科目「有機化学演習」は、平成 20 年度入学生より適用する。
  - 18 薬学部薬科学科の名称変更科目「物理化学Ⅱ」は、平成 21 年度入学生より適用する。
  - 19 薬学部薬科学科の名称変更及び単位数変更科目「生化学演習」は、平成 20 年度入学生より適用する。
  - 20 薬学部薬学科の新設科目「自由科目」(「NR 特講」)は、平成 21 年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

改正条文 第 10 条, 第 16 条 (別表 2), 第 27 条, 第 38 条, 第 72 条, 第 73 条, 第 74 条, 第 75 条, 第 76 条, 第 77 条

- 2 経済学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「Intensive Academic English I A」「Intensive Academic English I B」「Intensive Academic English I C」「Intensive Academic English I D」「Intensive Academic English II A」「Intensive Academic English II B」「Intensive Academic English II C」「Intensive Academic English II D」「Intensive Academic English III A」「Intensive Academic English III B」「Intensive Academic English III C」「Intensive Academic English III D」「Intensive Academic English IV」は、平成 22 年度入学生より適用する。
- 3 経済学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「中国語トレーニング I A」「中国語トレーニング I B」「中国語トレーニング II A」「中国語トレーニング II B」は、平成 22 年度入学生より適用する。
- 4 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「日本語特殊演習 I A」「日本語特殊演習 I B」「日本語特殊演習 II A」「日本語特殊演習 II B」「日本語特殊演習 III A」「日本語特殊演習 III B」「日本語特殊演習 IV A」「日本語特殊演習 IV B」「日本語特殊演習 V A」「日本語特殊演習 V B」「日本語特殊演習 VI A」及び「日本語特殊演習 VI B」は、平成 21 年度入学生より適用する。
- 5 経済学部・現代政策学部・経営学部の新設科目「WDWR I (事前指導)」「WDWR II (事後指導)」は、平成 21 年度入学生より適用する。
- 6 現代政策学部・経営学部の単位数変更科目「トレーニング指導法実習」「体力測定評価実習」は、平成 22 年度入学生より適用する。
- 7 経済学部経済学科の新設科目「特殊講義Ⅲ」「IT 論 I」「IT 論 II」「IT 論 III」「IT 論 IV」「サービス経済論 I」「サービス経済論 II」は、平成 21 年度入学生より適用する。
- 8 現代政策学部社会経済システム学科の新設科目「現代ライフスタイル論」「地域スポーツ政策論」は、平成 20 年度入学生より適用する。

- 9 経営学部マネジメント総合学科の新設科目「グローバルマネジメント入門（英語）」「観光マネジメント論」「ホスピタリティマネジメント論」「会計エキスパートⅠ」「会計エキスパートⅡ」「情報エキスパートⅠ」「情報エキスパートⅡ」「会計士特論ⅠA」「会計士特論ⅠB」「会計士特論ⅡA」「会計士特論ⅡB」「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」「キャリアデザインⅣ」は、平成20年度入学生より適用する。
- 10 薬学部薬科学科の新設科目「薬科学演習Ⅰ」は平成22年度入学生より適用する。
- 11 薬学部薬科学科の新設科目「薬科学演習Ⅱ」は平成21年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成24年4月1日から施行する。

改正条文 第16条（別表2）

- 2 経済学部・現代政策学部の新設科目「観光マネジメント論」「ホスピタリティマネジメント論」は、平成21年度入学生より適用する。
- 3 現代政策学部・経営学部の新設科目「ディズニー・インターンシップⅠ」「ディズニー・インターンシップⅡ」「ディズニー・インターンシップⅢ」「ディズニー・インターンシップⅣ」「ディズニー・インターンシップⅤ」「ディズニー・インターンシップⅥ」「ディズニー・インターンシップⅦ」「ディズニー・インターンシップⅧ」は、平成21年度入学生より適用する。
- 4 経営学部の新設科目「米国マネジメント研修Ⅰ」「米国マネジメント研修Ⅱ」「米国マネジメント研修Ⅲ」「地域の行政Ⅰ」「地域の行政Ⅱ」「メディア論Ⅰ」「メディア論Ⅱ」は、平成21年度入学生より適用する。
- 5 経営学部の名称変更及び単位数変更科目「グローバリゼーションとローカリゼーションⅠ」「グローバリゼーションとローカリゼーションⅡ」は、平成19年度入学生より適用する。
- 6 薬学部薬科学科の新設科目「薬学韓国語」「薬学中国語」「海外薬学英語研修Ⅰ」「海外薬学英語研修Ⅱ」「海外薬学英語研修Ⅲ」「物理化学演習」「緩和医療学」「公衆衛生学Ⅲ」「臨床分析学」は、平成19年度入学生より適用する。
- 7 薬学部薬科学科の新設科目「薬学韓国語」「薬学中国語」「海外薬学英語研修Ⅰ」「海外薬学英語研修Ⅱ」「海外薬学英語研修Ⅲ」「物理化学演習」「公衆衛生学Ⅲ」「臨床分析学」は、平成21年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成24年10月1日から施行する。

改正条文 第16条（別表2）

- 2 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「世界の中の日本」「国際グローバル研修」は、平成21年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成25年4月1日から施行する。

改正条文 第5条，第16条（別表2），第37条

- 2 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「ポーランド語ⅠA」「ポーランド語ⅠB」「ポーランド語ⅡA」「ポーランド語ⅡB」「チェコ語ⅠA」「チェコ語ⅠB」「チェコ語ⅡA」「チェコ語ⅡB」は、平成24年度入学生より適用する。
- 3 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「Intensive Academic EnglishⅣA」「Intensive Academic EnglishⅣB」「Intensive

Academic English IVC」「Intensive Academic English IVD」は、平成24年度入学生より適用する。

- 4 経済学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「中国語トレーニングⅢA」「中国語トレーニングⅢB」は、平成22年度入学生より適用する。
- 5 現代政策学部の新設科目「中国語トレーニングⅢA」「中国語トレーニングⅢB」は、平成23年度入学生より適用する。
- 6 経済学部，現代政策学部，経営学部の新設科目「社会安全政策論」は、平成22年度入学生より適用する。
- 7 経済学部の新設科目「キャリア開発とコミュニケーションⅠ」「キャリア開発とコミュニケーションⅡ」「キャリア開発とコミュニケーションⅢ」は、平成22年度入学生より適用する。
- 8 現代政策学部の新設科目「環境社会学特講」「地域イノベーションⅠA」「地域イノベーションⅠB」「地域イノベーションⅡA」「地域イノベーションⅡB」「地方政策特講Ⅰ」「地方政策特講Ⅱ」「国際政治外交史Ⅰ」「国際政治外交史Ⅱ」は、平成22年度入学生より適用する。
- 9 経営学部の新設科目「プレゼミナール」「ゼミナールⅡS」は、平成22年度入学生より適用する。
- 10 薬学部薬科学科の新設科目「応用生薬学・漢方学」は、平成22年度入学生より適用する。
- 11 経営学部の新設科目「スポーツ組織論Ⅰ」「スポーツ組織論Ⅱ」は、平成22年度入学生より適用する。
- 12 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「世界の中の日本B」は平成22年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成26年4月1日から施行する。

改正条文 第1条，第16条（別表2），第26条，第36条

- 2 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「パブリックコミュニケーションA」「パブリックコミュニケーションB」「地域と大学」「女性人材開発論A」「女性人材開発論B」「グローバル社会と女性」「女性とダイバーシティ（女性の働き方）」「女性とキャリアデザイン（女性と企業）」は、平成23年度入学生より適用する。
- 3 経済学部の新設科目「経済演習初級Ⅰ」「経済演習初級Ⅱ」「FP論入門」「FP論初級」は、平成23年度入学生より適用する。
- 4 現代政策学部の新設科目「現代の地域紛争B」「法律学の学び方Ⅱ」「Society and Culture in Europe A」「Society and Culture in Europe B」「社労士特殊演習Ⅰ」「社労士特殊演習Ⅱ」「宅建特殊演習Ⅰ」「宅建特殊演習Ⅱ」「情報セキュリティ特殊演習B（企業情報管理）」「現代の法と政治A」「現代の法と政治B」「Economics of Food and Agriculture I」「Economics of Food and Agriculture II」「Introduction to Sports Business Industry」「Introduction to Sports Management」は平成23年度入学生より適用する。
- 5 経営学部の新設科目「観光マネジメント入門」は平成23年度入学生より適用する。

- 6 薬学部薬科学科の新設科目「臨床検査総合演習Ⅰ」「臨床検査総合演習Ⅱ」「臨床検査総合演習Ⅲ」「病理組織細胞学」「臨床検査総論Ⅲ」は平成25年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成27年4月1日から施行する。

改正条文 第2条の3, 第8条, 第16条(別表2), 第27条, 第67条, 第68

- 2 経済学部の新設科目「特殊講義Ⅳ」「教養演習中級Ⅰ」「教養演習中級Ⅱ」「法学演習中級Ⅰ」「法学演習中級Ⅱ」は平成26年度入学生より適用する。
- 3 経済学部の新設科目「経済演習中級Ⅰ」「経済演習中級Ⅱ」「FP論中級」「FP論上級」は平成24年度入学生より適用する。
- 4 現代政策学部の新設科目「ロジスティクスA」「ロジスティクスB」は平成26年度入学生より、「ボランティアⅠ」「ボランティアⅡ」「ボランティアⅢ」「ボランティアⅣ」は平成25年度入学生より適用する。
- 5 経営学部の新設科目「サービス・マネジメント」「観光マーケティング」「サービス産業論Ⅰ」「サービス産業論Ⅱ」「観光英語Ⅰ」「観光英語Ⅱ」「スポーツ・ツーリズムⅠ」「スポーツ・ツーリズムⅡ」「スポーツマーケティング論」「スポーツイベント運営論」「地域スポーツ運営論」「トップスポーツ運営論」「環境経営論A」「環境経営論B」「日本語ⅠA」「日本語ⅡB」は平成24年度入学生より適用する。
- 6 薬学部薬学科の名称変更科目「学内実務実習演習」は平成23年度入学生より適用する。
- 7 薬学部医療栄養学科の新設科目「緩和医療学」は平成25年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成28年4月1日から施行する。

改正条文 第16条(別表2), 第27条

- 2 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目「外国語・文化研修(ヨーロッパ)」は平成25年度(薬学科は平成23年度)入学生より適用する。
- 3 経済学部の新設科目「経済学演習上級Ⅰ」「経済学演習上級Ⅱ」は平成25年度入学生より適用する。
- 4 経済学部の新設科目「教養演習上級Ⅰ」「教養演習上級Ⅱ」「法学演習上級Ⅰ」「法学演習上級Ⅱ」は平成26年度入学生より適用する。
- 5 現代政策学部の新設科目「時事問題演習A」「時事問題演習B」は平成25年度入学生より適用する。

付 則 この改正は、平成29年4月1日から施行する。

改正条文 第10条, 第11条の3, 第14条, 第16条(別表2), 第37条, 第46条, 第47条の2, 別表(1)

- 2 第47条の2, 別表(1)は、平成20年度入学生より適用する。
- 3 経済学部・現代政策学部・経営学部・理学部・薬学部の新設科目の「自校史研究(建学の精神と大学の理念)」は平成26年度入学生(薬学科は平成24年度入学生)より適用する。

付 則 この改正は、平成30年4月1日から施行する。

改正条文 第15条, 第16条(別表2), 第17条, 第31条, 第43条(別表1), 第67条, 第68条, 第69条

- 付 則 この改正は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。  
改正条文 第 2 条, 第 12 条, 第 16 条 (別表 2), 第 70 条, 第 70 条 (別表 (3) - 1), 第 70 条 (別表 (3) - 2)
- 付 則 この改正は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。  
改正条文 第 16 条 (別表 2), 第 27 条, 第 43 条 (別表 1)
- 付 則 この改正は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。  
改正条文 第 16 条 (別表 2), 第 43 条 (別表 1), 第 46 条の 2, 第 63 条, 第 73 条, 第 74 条, 第 75 条, 第 76 条, 第 77 条, 第 78 条, 第 17 章, 第 18 章, 第 19 章, 第 20 章, 第 21 章, 第 22 章
- 付 則 この改正は、令和 3 年 10 月 1 日から施行する。  
改正条文 第 16 条 (別表 2)
- 付 則 この改正は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。  
改正条文 第 2 条, 第 16 条 (別表 2), 第 27 条, 第 58 条, 第 62 条, 別表(1)
- 付 則 この改正は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。  
改正条文 第 2 条, 第 16 条 (別表 2), 第 27 条, 第 58 条, 第 62 条, 別表(1)
- 付 則 この改正は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。  
2 前項の改正は令和 5 年 3 月 31 日以前の入学者にも適用する。但し、別表(2) 及び(3)の改正は令和 5 年 4 月 1 日入学生から適用する。  
改正条文 第 1 条～第 76 条, 別表(1), 別表(2)
- 付 則 この改正は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。  
改正条文 第 11 条, 第 13 条の 2, 第 16 条第 1 項, 3 項, 4 項, 第 20 条第 1 項, 第 2 項, 第 3 項, 第 20 条の 2 第 1 項, 第 28 条第 4 項, 第 30 条, 第 31 条 1 項, 第 42 条, 第 43 条, 別表 (2)

別表(1)

## 入学検定料・入学金及び授業料等

学納金	学生種別	学部学生 (委託生を含む)	科目等履修生		研究生
			本学卒業生	本学卒業生以外	
		円	円	円	円
入学検定料		35,000	5,000	25,000	15,000
入学金					
経済学部		270,000			100,000
現代政策学部		270,000			100,000
経営学部		270,000			100,000
理学部					100,000
数学科		270,000			
化学科		300,000			
薬学部					300,000
薬学科		300,000			
薬科学科		300,000			
医療栄養学科		300,000			
授業料			(各学部共) 1単位に付	(各学部共) 1単位に付	
経済学部		700,000	16,000	16,000	350,000
現代政策学部		700,000			350,000
経営学部		700,000			350,000
理学部					
数学科		880,000			440,000
化学科		963,000			481,500
薬学部					
薬学科		1,460,000			730,000
薬科学科		1,260,000			630,000
医療栄養学科		1,380,000			690,000
施設設備費					
経済学部		284,000			100,000
現代政策学部		284,000			100,000
経営学部		284,000			100,000
理学部					
数学科		284,000			100,000
化学科		1年次より毎年度 402,000 (入学手続時 100,000 含む)			170,000
薬学部					
薬学科		1年次 511,000 (2年次より毎年度 611,000)			250,000
薬科学科		1年次より毎年度 486,000			250,000
医療栄養学科		1年次 306,000			250,000
科目等履修生在籍料		(2年次より毎年度 486,000)	30,000	30,000	

- (注) 1. 委託生の入学金及び授業料は、予定在学期間及び履修授業科目数等により減額することがある。
2. 研究生のうち本学卒業生については、入学金を免除し、授業料も減額することができる。
3. 研究生の納付金は、研究期間ごとに納める。
4. 研究生は、事情により必要経費を別途負担させることがある。
5. 施設設備費は、下記のとおり納入するものとする。
- |       |                                |
|-------|--------------------------------|
| 初年度   | 秋期（10月）に一括納入                   |
|       | ただし、半期休学をする場合は、年額徴収分の半額を納めること。 |
| 次年度以降 | 春期（4月）                         |
6. 休学を許可された者は、下記のとおり休学在籍料を納めること。
- ただし、入学時春期に休学を許可された者は休学を開始する学期の学納金は全額を納めること。
- |       |           |
|-------|-----------|
| 半期休学  | 60,000 円  |
| 1 年休学 | 120,000 円 |



## (1) 経済学部・経済学科

## 1-1. 全学共通基盤科目

授 業 科 目	必修単位数
協創力体験演習Ⅰ	1
協創力体験演習Ⅱ	1
協創力実践演習	1
計	3

## 1-2. 基本科目

授 業 科 目	必修単位数
フレッシュマンセミナーA	2
フレッシュマンセミナーB	2
コミュニケーションのための基礎英語A	2
コミュニケーションのための基礎英語B	2
ソフオモアセミナーA	2
ソフオモアセミナーB	2
ゼミナールⅠA	2
ゼミナールⅠB	2
ゼミナールⅡA	2
ゼミナールⅡB	2
日本語ⅠA	2
日本語ⅠB	2
計	24

## 1-3. 専門科目(第一分野)

授 業 科 目	選択単位数
経済事情A	2
経済事情B	2
経済学の考え方	2
マクロ経済学入門	2
ミクロ経済学入門	2
経済学のための統計入門Ⅰ	2
経済学のための統計入門Ⅱ	2
経済の基礎数学Ⅰ	2
経済の基礎数学Ⅱ	2
経済史概論Ⅰ	2
経済史概論Ⅱ	2
経済学演習初級Ⅰ	2
経済学演習初級Ⅱ	2
金融入門Ⅰ	2
金融入門Ⅱ	2
日本の産業Ⅰ	2
日本の産業Ⅱ	2
地域と産業Ⅰ	2
地域と産業Ⅱ	2
技術と社会Ⅰ	2
技術と社会Ⅱ	2
経済学特論A	2
経済学特論B	2
経済学特論C	2
経済学特論D	2
AⅠと経済	2
スタートアップ企業論入門	2
マクロ経済学Ⅰ	2
マクロ経済学Ⅱ	2
ミクロ経済学Ⅰ	2
ミクロ経済学Ⅱ	2
経済学演習中級Ⅰ	2
経済学演習中級Ⅱ	2
経済思想史Ⅰ	2
経済思想史Ⅱ	2
経済統計学Ⅰ	2

経済統計学Ⅱ	2
日本経済史Ⅰ	2
日本経済史Ⅱ	2
西洋経済史Ⅰ	2
西洋経済史Ⅱ	2
財政学Ⅰ	2
財政学Ⅱ	2
経済政策Ⅰ	2
経済政策Ⅱ	2
金融論Ⅰ	2
金融論Ⅱ	2
金融機関論	2
産業経済論Ⅰ	2
産業経済論Ⅱ	2
サービス経済論Ⅰ	2
サービス経済論Ⅱ	2
現代企業論Ⅰ	2
現代企業論Ⅱ	2
開発経済学Ⅰ	2
開発経済学Ⅱ	2
日本経済論Ⅰ	2
日本経済論Ⅱ	2
国際経済論Ⅰ	2
国際経済論Ⅱ	2
人口論Ⅰ	2
人口論Ⅱ	2
経済英書研究ⅠA	2
経済英書研究ⅠB	2
特殊講義Ⅰ	2
特殊講義Ⅱ	2
特殊講義Ⅲ	2
特殊講義Ⅳ	2
データサイエンスの基礎	2
AⅠプログラミングの基礎	2
実践スタートアップ企業論Ⅰ	2
実践スタートアップ企業論Ⅱ	2
経済哲学Ⅰ	2
経済哲学Ⅱ	2
経済学史Ⅰ	2
経済学史Ⅱ	2
計量経済学Ⅰ	2
計量経済学Ⅱ	2
地方財政Ⅰ	2
地方財政Ⅱ	2
公共経済学Ⅰ	2
公共経済学Ⅱ	2
証券経済論Ⅰ	2
証券経済論Ⅱ	2
保険論Ⅰ	2
保険論Ⅱ	2
国際金融論Ⅰ	2
国際金融論Ⅱ	2
産業組織論Ⅰ	2
産業組織論Ⅱ	2
産業技術論Ⅰ	2
産業技術論Ⅱ	2
中小企業論Ⅰ	2
中小企業論Ⅱ	2
福祉経済論Ⅰ	2
福祉経済論Ⅱ	2
環境経済論Ⅰ	2
環境経済論Ⅱ	2
流通経済論Ⅰ	2
流通経済論Ⅱ	2

交通経済論Ⅰ	2
交通経済論Ⅱ	2
農業経済論Ⅰ	2
農業経済論Ⅱ	2
都市経済論Ⅰ	2
都市経済論Ⅱ	2
現代経済論Ⅰ	2
現代経済論Ⅱ	2
労働経済論Ⅰ	2
労働経済論Ⅱ	2
アメリカ経済論Ⅰ	2
アメリカ経済論Ⅱ	2
アジア経済論Ⅰ	2
アジア経済論Ⅱ	2
ヨーロッパ経済論Ⅰ	2
ヨーロッパ経済論Ⅱ	2
地域研究Ⅰ	2
地域研究Ⅱ	2
地域研究Ⅲ	2
地域研究Ⅳ	2
経済地理学Ⅰ	2
経済地理学Ⅱ	2
多国籍企業論Ⅰ	2
多国籍企業論Ⅱ	2
経済英書研究ⅡA	2
経済英書研究ⅡB	2
経済学演習上級Ⅰ	2
経済学演習上級Ⅱ	2
社会科学におけるデータサイエンス	2
金融データ分析	2
定量的政策評価	2
ゲーム理論とAⅠ	2
応用AⅠプログラミング	2
計	266

## 1-4. 関連科目(第二分野)

授 業 科 目	選 択 単 位 数
経営学Ⅰ	2
経営学Ⅱ	2
中級簿記Ⅰ	2
中級簿記Ⅱ	2
工業簿記Ⅰ	2
工業簿記Ⅱ	2
会計入門Ⅰ	2
会計入門Ⅱ	2
マーケティング論Ⅰ	2
マーケティング論Ⅱ	2
法学概論Ⅰ	2
法学概論Ⅱ	2
現代社会と法Ⅰ(日本国憲法)	2
現代社会と法Ⅱ(国際法を含む)	2
法学演習初級Ⅰ	2
法学演習初級Ⅱ	2
社会学A	2
社会学B	2
近世の日本史Ⅰ	2
近世の日本史Ⅱ	2
文化人類学Ⅰ	2
文化人類学Ⅱ	2
日本の文学Ⅰ	2
日本の文学Ⅱ	2
心理学Ⅰ	2
心理学Ⅱ	2
地域と生産	2

地域と風土	2
古典と思想	2
思想と人間	2
倫理とは何か	2
倫理と社会	2
論理と真理	2
合理的思考	2
統計Ⅰ	2
統計Ⅱ	2
地球資源の地学	2
自然災害の地学	2
情報技術Ⅰ	2
情報技術Ⅱ	2
コンピュータ・リテラシーⅠ	2
コンピュータ・リテラシーⅡ	2
生涯スポーツ論	2
健康スポーツⅠA	1
健康スポーツⅠB	1
健康スポーツⅡA	1
健康スポーツⅡB	1
基礎リテラシーⅠA	2
基礎リテラシーⅠB	2
教養演習初級Ⅰ	2
教養演習初級Ⅱ	2
社会教養基礎	2
サービスラーニングⅠA	1
サービスラーニングⅠB	1
地域ボランティア論	2
国際ボランティア論	2
公務キャリア特講Ⅰ	2
公務キャリア特講Ⅱ	2
資格英語ⅠA	2
資格英語ⅠB	2
資格英語ⅡA	2
資格英語ⅡB	2
資格英語ⅢA	2
資格英語ⅢB	2
Oral EnglishⅠA	2
Oral EnglishⅠB	2
English CommunicationⅠA	2
English CommunicationⅠB	2
Public CommunicationⅠA	2
Public CommunicationⅠB	2
留学英語A	2
留学英語B	2
英語集中トレーニングA	4
英語集中トレーニングB	4
教養英語A	2
教養英語B	2
ドイツ語ⅠA	2
ドイツ語ⅠB	2
フランス語ⅠA	2
フランス語ⅠB	2
中国語ⅠA	2
中国語ⅠB	2
中国語集中トレーニングⅠA	4
中国語集中トレーニングⅠB	4
スペイン語A	2
スペイン語B	2
韓国語ⅠA	2
韓国語ⅠB	2
ハンガリー語A	2
ハンガリー語B	2
ポーランド語A	2

ポーランド語B	2
チェコ語A	2
チェコ語B	2
マレー語A	2
マレー語B	2
世界の中の日本A	2
世界の中の日本B	2
地域と大学	2
グローバル社会と女性	2
女性とダイバーシティ(女性の働き方)	2
女性とキャリアデザイン(女性と企業)	2
国際グローバル研修	2
海外ビジネス研修ⅠA	2
海外ビジネス研修ⅠB	2
海外ビジネス研修ⅡA	2
海外ビジネス研修ⅡB	2
海外ビジネス研修ⅢA	2
海外ビジネス研修ⅢB	2
海外ビジネス研修ⅣA	2
海外ビジネス研修ⅣB	2
海外研修Ⅰ	2
海外研修Ⅱ	2
海外研修Ⅲ	2
海外研修Ⅳ	2
文化研究Ⅰ	1
文化研究Ⅱ	1
データサイエンス入門	2
自校史研究(建学の精神と大学の理念)	2
日本事情Ⅰ	2
日本事情Ⅱ	2
日本語ⅠC	2
日本語ⅠD	2
経営史Ⅰ	2
経営史Ⅱ	2
経営管理論Ⅰ	2
経営管理論Ⅱ	2
経営組織論Ⅰ	2
経営組織論Ⅱ	2
財務諸表Ⅰ	2
財務諸表Ⅱ	2
会計学Ⅰ	2
会計学Ⅱ	2
経営戦略論Ⅰ	2
経営戦略論Ⅱ	2
憲法Ⅰ	2
憲法Ⅱ	2
行政法Ⅰ	2
行政法Ⅱ	2
法人税法Ⅰ	2
法人税法Ⅱ	2
会社法Ⅰ	2
会社法Ⅱ	2
家族法Ⅰ	2
家族法Ⅱ	2
財産法Ⅰ	2
財産法Ⅱ	2
政治学概説Ⅰ	2
政治学概説Ⅱ	2
国際関係論Ⅰ	2
国際関係論Ⅱ	2
行政学Ⅰ	2
行政学Ⅱ	2
法学演習中級Ⅰ	2
法学演習中級Ⅱ	2

社会安全政策論	2
地理学(地誌を含む)Ⅰ	2
地理学(地誌を含む)Ⅱ	2
近世の都市史Ⅰ	2
近世の都市史Ⅱ	2
女性学概論	2
ジェンダー文化論	2
文化論Ⅰ	2
文化論Ⅱ	2
世界の文学A	2
世界の文学B	2
産業心理学Ⅰ	2
産業心理学Ⅱ	2
自然景観論Ⅰ	2
自然景観論Ⅱ	2
情報技術Ⅲ	2
情報技術Ⅳ	2
表計算ソフトによる数量分析	2
IT論Ⅰ	2
IT論Ⅱ	2
健康スポーツⅢA	1
健康スポーツⅢB	1
スポーツ・マネジメント概論	1
教養演習中級Ⅰ	2
教養演習中級Ⅱ	2
キャリア開発とコミュニケーションⅠ	2
社会教養Ⅰ	2
社会教養Ⅱ	2
インターンシップⅠ	2
インターンシップⅡ	2
サービスラーニングⅡA	1
サービスラーニングⅡB	1
FP論入門	2
FP論初級	2
Oral EnglishⅡA	2
Oral EnglishⅡB	2
English CommunicationⅡA	2
English CommunicationⅡB	2
ドイツ語ⅡA	2
ドイツ語ⅡB	2
フランス語ⅡA	2
フランス語ⅡB	2
中国語ⅡA	2
中国語ⅡB	2
中国語集中トレーニングⅡA	4
中国語集中トレーニングⅡB	4
韓国語ⅡA	2
韓国語ⅡB	2
日本語ⅡA	2
日本語ⅡB	2
日本語ⅡC	2
日本語ⅡD	2
日本史概説Ⅰ	2
日本史概説Ⅱ	2
外国史概説	2
東洋哲学概説	2
西洋哲学概説	2
倫理学概説Ⅰ	2
倫理学概説Ⅱ	2
キャリア開発とコミュニケーションⅡ	2
FP論中級	2
FP論上級	2
サービスラーニングⅢA	1
サービスラーニングⅢB	1

職業指導Ⅰ	2
職業指導Ⅱ	2
キャリア開発とコミュニケーションⅢ	2
人事労務論Ⅰ	2
人事労務論Ⅱ	2
日本の経営Ⅰ	2
日本の経営Ⅱ	2
原価計算Ⅰ	2
原価計算Ⅱ	2
税務会計Ⅰ	2
税務会計Ⅱ	2
管理会計Ⅰ	2
管理会計Ⅱ	2
経営財務論Ⅰ	2
経営財務論Ⅱ	2
所得税法Ⅰ	2
所得税法Ⅱ	2
消費税法	2
相続税法	2
手形・小切手法Ⅰ	2
手形・小切手法Ⅱ	2
労働法Ⅰ	2
労働法Ⅱ	2
経済法Ⅰ	2
経済法Ⅱ	2
国際政治論	2
法学演習上級Ⅰ	2
法学演習上級Ⅱ	2
教養演習上級Ⅰ	2
教養演習上級Ⅱ	2
産業社会学Ⅰ	2
産業社会学Ⅱ	2
IT論Ⅲ	2
IT論Ⅳ	2
データサイエンスと数理統計	2
機械学習とAI	2
データサイエンス特別講義Ⅰ	2
データサイエンス特別講義Ⅱ	2
日本語特殊演習ⅠA	2
日本語特殊演習ⅠB	2
日本語特殊演習ⅡA	2
日本語特殊演習ⅡB	2
日本語特殊演習ⅢA	2
日本語特殊演習ⅢB	2
日本語特殊演習ⅣA	2
日本語特殊演習ⅣB	2
計	527

## 1 - 5. 教職関連科目

授 業 科 目	自由単位数
教育学概論A	2
教育学概論B	2
教育史	2
教職論	2
教育課程論	2
(総合的な学習・探究の時間の指導法を含む)	
生徒指導(進路指導の理論及び方法を含む)	2
教育心理学	2
教育方法及びICT指導法	2
特別支援教育	2
道徳教育の理論と指導法	2
学校と図書館	2
ジェンダー・教育・ダイバーシティ	2
スチューデント・インターンシップⅠ	1
スチューデント・インターンシップⅡ	1
特別活動論	2
教育相談(カウンセリングを含む)	2
社会科教育法A	4
社会科教育法B	4
公民科教育法A	2
公民科教育法B	2
介護等体験実習(事前及び事後指導を含む)	2
教職実践演習(中・高)	2
教育実習Ⅰ(事前及び事後指導を含む)	3
教育実習Ⅱ	2
計	51



## (2)現代政策学部・社会経済システム学科

## 2-1. 全学共通基盤科目

授 業 科 目	必修単位数
協創力体験演習Ⅰ	1
協創力体験演習Ⅱ	1
協創力実践演習	1
計	3

## 2-2. 基本科目(演習科目)

授 業 科 目	必修単位数
フレッシュマンセミナーA	2
フレッシュマンセミナーB	2
Freshman Seminar A	2
Freshman Seminar B	2
ソフォモアセミナーA	2
ソフォモアセミナーB	2
Sophomore Seminar A	2
Sophomore Seminar B	2
政策ゼミナールⅠA	2
政策ゼミナールⅠB	2
Research SeminarⅠA	2
Research SeminarⅠB	2
プレゼミナール(SEP)	2
政策ゼミナールⅡA	2
政策ゼミナールⅡB	2
Research SeminarⅡA	2
Research SeminarⅡB	2
計	34

## 2-3. 基本科目(語学科目)

授 業 科 目	必修単位数
コミュニケーションのための基礎英語A	2
コミュニケーションのための基礎英語B	2
日本語ⅠA	2
日本語ⅠB	2
計	8

## 2-4. 基本科目(政策系科目)

授 業 科 目	必修単位数
政策研究基礎	2
政策学概論	2
計	4

## 2-5. 基本科目(キャリア系科目)

授 業 科 目	必修単位数
キャリアリサーチ	1
キャリアアクション	1
計	2

## 2-6. 専門科目

授 業 科 目	選択単位数
行政学A	2
公共政策学	2
憲法(基本的人権)	2
民法(総則)	2
マクロ経済理論	2
ミクロ経済理論	2
福祉政策	2
地域政策	2
交通政策	2
情報通信政策論	2
情報リテラシー論	2

文化政策	2
芸術・文化遺産政策	2
外交政策	2
国際関係論入門	2
Area Studies A (Asia-Pacific)	2
Area Studies B (Europe)	2
Area Studies C (America)	2
医療経済学	2
介護概論	2
会社法	2
科学技術思想	2
環境政策	2
観光政策	2
金融システム論	2
金融政策論	2
刑法各論	2
刑法総論	2
建築基準法	2
憲法(統治機構)	2
国際政治(アジア)	2
国際政治(欧米)	2
国際政治外交史	2
財政学	2
産業構造論	2
産業心理学	2
産業政策論	2
ジェンダー文化論	2
社会安全政策論	2
社会調査法(量的調査)	2
社会調査法(質的調査)	2
社会福祉概論	2
社会保障論(各論)	2
障害者福祉論	2
食と農の経済学A	2
食と農の経済学B	2
女性学概論	2
人的資源管理論	2
政治学	2
租税論	2
多文化社会論	2
地域社会学	2
地域防災政策A	2
地域防災政策B	2
都市計画法	2
都市社会学	2
日本政治外交史	2
比較文化史	2
プログラミングA	2
プログラミングB	2
文化行政論	2
文化史	2
マクロ経済政策	2
ミクロ経済政策	2
社会保障論(総論)	2
民法(物権)	2
労働社会学	2
International Relations	2
NPO論	2
アート・マネジメント	2
アジアの社会と福祉	2
医事法制	2
医療福祉経営	2
医療福祉特講	2
応用AIプログラミング	2

行政学B	2
行政法A	2
行政法B	2
金融データ分析	2
計量経済分析入門	2
ゲーム理論	2
ゲーム理論とA I	2
公共経済学	2
行動経済学	2
公立文化施設論	2
国際社会福祉論	2
国際法（各論）	2
国際法（総論）	2
コミュニティ・ビジネス論	2
社会科学におけるデータサイエンス	2
社会心理学	2
社会福祉施設経営	2
社会保障財政（各論）	2
社会保障財政（総論）	2
社会保障法	2
商法	2
政策過程論	2
政策デザイン論	2
政策評価論	2
政策分析論	2
地域活性化論	2
地域金融論	2
知的財産法	2
地方財政A	2
地方財政B	2
地方自治論	2
デジタルガバメント論	2
デジタルビジネス論	2
都市経済論A	2
都市経済論B	2
まちづくり論	2
民法（債権各論）	2
民法（債権総論）	2
リスクマネジメント論	2
労働法	2
計	230

## 2-7. 関連科目

授 業 科 目	選 択 単 位 数
基礎経済学	2
社会思想概論	2
情報学概論	2
政策研究の基礎数学	2
政治学基礎	2
法律学の学び方	2
English Communication I A	2
English Communication I B	2
Oral English I A	2
Oral English I B	2
Public Communication I A	2
Public Communication I B	2
インターンシップ I	2
英語集中トレーニング A	4
英語集中トレーニング B	4
海外研修 I	2
海外研修 II	2
海外研修 III	2
海外研修 IV	2
会計基礎 A	2
会計基礎 B	2
家族と法 (民法入門)	2
課題解決演習 I A	2
課題解決演習 I B	2
からだのメカニズム A	2
からだのメカニズム B	2
韓国語 I A	2
韓国語 I B	2
企業と法 (商法入門)	2
基礎社会学	2
基礎心理学	2
機能的解剖学概論	2
教養英語 A	2
教養英語 B	2
グローバル社会と女性	2
経済史入門	2
ゲーム理論入門	2
健康スポーツ I A	1
健康スポーツ I B	1
健康スポーツ II A	1
健康スポーツ II B	1
現代社会と法 (日本国憲法)	2
現代社会と法 (国際法を含む)	2
現代日本の社会経済システム	2
現代の地域紛争 A	2
現代の地域紛争 B	2
国際インターンシップ I	2
国際グローバル研修	2
国際社会入門	2
コンピュータ・リテラシー	2
資格英語 I A	2
資格英語 I B	2
資格英語 II A	2
資格英語 II B	2
資格英語 III A	2
資格英語 III B	2
自校史研究 (建学の精神と大学の理念)	2
社会学の考え方	2
職業生活と法 (労働法入門)	2
女性とキャリアデザイン (女性と企業)	2
女性とダイバーシティ (女性の働き方)	2
スペイン語 A	2

スペイン語B	2
スポーツコーチング I A	2
スポーツコーチング I B	2
生命と医療A	2
生命と医療B	2
世界の中の日本A	2
世界の中の日本B	2
組織行動の心理学	2
地域と大学	2
チェコ語A	2
チェコ語B	2
中国語 I A	2
中国語 I B	2
中国語集中トレーニング I A	4
中国語集中トレーニング I B	4
データサイエンス入門	2
哲学入門(概説)	2
哲学入門(発展)	2
ドイツ語 I A	2
ドイツ語 I B	2
統計学入門	2
日常生活と法(民法入門)	2
日本経済論	2
日本語 I C	2
日本語 I D	2
日本文化論	2
ハンガリー語A	2
ハンガリー語B	2
犯罪と法(刑法入門)	2
比較経済史	2
フランス語 I A	2
フランス語 I B	2
文化研究 I	1
文化研究 II	1
ポーランド語A	2
ポーランド語B	2
ボランティア I	2
マレー語A	2
マレー語B	2
留学英語A	2
留学英語B	2
論理的思考法 I A	2
論理的思考法 I B	2
English Communication II A	2
English Communication II B	2
Oral English II A	2
Oral English II B	2
インターンシップ II	2
運動処方論	2
課題解決演習 II A	2
課題解決演習 II B	2
韓国語 II A	2
韓国語 II B	2
健康スポーツ III A	1
健康スポーツ III B	1
健康スポーツ栄養マネジメント論	2
健康スポーツ心理学	2
健康スポーツ生理学概論	2
健康マネジメント概論	1
国際インターンシップ II	2
国際政策研修	4
個人情報保護法	2
数理的思考法 I A	2
数理的思考法 I B	2

スポーツ・マネジメント概論	1
スポーツ医学	2
スポーツ経営論	2
スポーツコーチング実践A	1
スポーツコーチング実践B	1
スポーツコーチング実践C	1
スポーツ産業論	2
スポーツバイオメカニクス	2
体力トレーニング論	2
宅建特殊演習A	2
宅建特殊演習B	2
中国語ⅡA	2
中国語ⅡB	2
中国語集中トレーニングⅡA	4
中国語集中トレーニングⅡB	4
地理学A(地誌を含む)	2
地理学B	2
ドイツ語ⅡA	2
ドイツ語ⅡB	2
日本語ⅡA	2
日本語ⅡB	2
ビジネス英会話A	2
ビジネス英会話B	2
ビジネスと資格	2
不動産学A	2
不動産学B	2
不動産法規特殊演習A	2
不動産法規特殊演習B	2
フランス語ⅡA	2
フランス語ⅡB	2
ボランティアⅡ	2
論理的思考法ⅡA	2
論理的思考法ⅡB	2
インターンシップⅢ	2
外国史概説	2
課題解決演習ⅢA	2
課題解決演習ⅢB	2
機械学習とA I	2
現代日本の経済事情 (SEP)	2
現代日本の法と政治 (SEP)	2
国際インターンシップⅢ	2
国際経済論A	2
国際経済論B	2
数理的思考法ⅡA	2
数理的思考法ⅡB	2
西洋哲学概説	2
データサイエンス特別講義Ⅰ	2
データサイエンス特別講義Ⅱ	2
データサイエンスと数理統計	2
東洋哲学概説	2
トレーニング指導法実習	2
日本語特殊演習ⅠA	2
日本語特殊演習ⅠB	2
日本語特殊演習ⅡA	2
日本語特殊演習ⅡB	2
日本語特殊演習ⅢA	2
日本語特殊演習ⅢB	2
日本語特殊演習ⅣA	2
日本語特殊演習ⅣB	2
日本語特殊演習ⅤA	2
日本語特殊演習ⅤB	2
日本語特殊演習ⅥA	2
日本語特殊演習ⅥB	2
日本史概説A	2

日本史概説B	2
ボランティアⅢ	2
倫理学概説A	2
倫理学概説B	2
インターンシップⅣ	2
課題解決演習ⅣA	2
課題解決演習ⅣB	2
国際インターンシップⅣ	2
ボランティアⅣ	2
計	399

## 2-8. 教職関連科目

授 業 科 目	自由単位数
教育学概論A	2
教職論	2
教育学概論B	2
教育史	2
教育課程論	2
(総合的な学習・探究の時間の指導法を含む)	
生徒指導(進路指導の理論及び方法を含む)	2
教育心理学	2
教育方法及びICT指導法	2
特別支援教育	2
道徳教育の理論と指導法	2
学校と図書館	2
ジェンダー・教育・ダイバーシティ	2
スチューデント・インターンシップⅠ	1
スチューデント・インターンシップⅡ	1
特別活動論	2
教育相談(カウンセリングを含む)	2
社会科教育法A	4
社会科教育法B	4
公民科教育法A	2
公民科教育法B	2
介護等体験実習(事前及び事後指導を含む)	2
教職実践演習(中・高)	2
教育実習Ⅰ(事前及び事後指導を含む)	3
教育実習Ⅱ	2
計	51

## (3)経営学部・マネジメント総合学科

## 3-1. 全学共通基盤科目

授 業 科 目	必修単位数
協創力体験演習Ⅰ	1
協創力体験演習Ⅱ	1
協創力実践演習	1
計	3

## 3-2. 基本科目

授 業 科 目	必修単位数
基礎ゼミⅠA (キャリア研究含む)	2
基礎ゼミⅠB (キャリア研究含む)	2
コミュニケーションのための基礎英語A	2
コミュニケーションのための基礎英語B	2
情報技術Ⅰ	2
基礎ゼミⅡA (キャリア研究含む)	2
基礎ゼミⅡB (キャリア研究含む)	2
コミュニケーション英語A	2
コミュニケーション英語B	2
ゼミナールⅠA (キャリア研究含む)	2
ゼミナールⅠB (キャリア研究含む)	2
ゼミナールⅡA (キャリア研究含む)	2
ゼミナールⅡB (キャリア研究含む)	4
計	28

## 3-3. 専門科目

## (入門分野)

授 業 科 目	必修単位数
健康スポーツマネジメント入門	1
企業ビジネスマネジメント入門	1
地域コミュニティマネジメント入門	1
計	3

## 3-4. 専門科目

## (共通基礎科目分野)

授 業 科 目	必修単位数
会計入門Ⅰ	2
会計入門Ⅱ	2
初級簿記Ⅰ	2
初級簿記Ⅱ	2
経営学Ⅰ	2
経営学Ⅱ	2
マーケティング基礎	2
情報倫理とセキュリティ	2
シミュレーション演習入門	2
情報化社会と法	2
情報エキスパートⅠ	2
情報エキスパートⅡ	2
経済学概論	2
マクロ経済学入門	2
ミクロ経済学入門	2
国際ボランティア論	2
地域ボランティア論	2
日本の産業Ⅰ	2
日本の産業Ⅱ	2
現代社会と法Ⅰ (日本国憲法)	2
現代社会と法Ⅱ (国際法を含む)	2
海外マネジメント研修Ⅰ (ASEAN)	2
海外マネジメント研修Ⅰ (北米)	2
計	46



**3 - 5. 専門科目  
(共通基幹科目分野)**

授 業 科 目	選 択 単 位 数
経営戦略基礎	2
経営組織基礎	2
リーダーシップ開発 I	2
リーダーシップ開発 II	2
会計学 I	2
会計学 II	2
中級簿記 I	2
中級簿記 II	2
原価計算 I	2
原価計算 II	2
財政学 I	2
財政学 II	2
経営分析 I	2
経営分析 II	2
工業簿記 I	2
工業簿記 II	2
マーケティング論 I	2
マーケティング論 II	2
消費者行動論	2
流通経済論 I	2
流通経済論 II	2
経営数学	2
環境経営論	2
金融論基礎	2
民法 I A (総則)	2
民法 I B (物権)	2
海外マネジメント研修 II (ASEAN)	2
海外マネジメント研修 II (北米)	2
計	56

**3 - 6. 専門科目  
(共通展開科目分野)**

授 業 科 目	選 択 単 位 数
リスクマネジメント論	2
非営利組織論	2
リーダーシップ開発 III	2
リーダーシップ開発 IV	2
財務会計 I	2
財務会計 II	2
管理会計 I	2
管理会計 II	2
経営財務論 I	2
経営財務論 II	2
マーケティング・コミュニケーション	2
サービス・マネジメント	2
交通論 (商学分野)	2
保険論 (商学分野)	2
国際マーケティング I	2
国際マーケティング II	2
市場調査論	2
デジタルマーケティング	2
A I 論	2
経営統計解析	2
経営工学論	2
応用 A I プログラミング	2
社会科学におけるデータサイエンス	2
ゲーム理論と A I	2
定量的政策評価	2
金融データ分析	2
経営データマネジメント	2
データマイニング I	2

データマイニングⅡ	2
アプリケーション開発	2
オペレーションズリサーチ	2
オフィス革新論	2
システム管理運用設計	2
産業社会学Ⅰ	2
産業社会学Ⅱ	2
福祉経済論Ⅰ	2
福祉経済論Ⅱ	2
地方財政Ⅰ	2
地方財政Ⅱ	2
労働経済学	2
海外マネジメント研修Ⅲ(ASEAN)	2
海外マネジメント研修Ⅲ(北米)	2
データサイエンスと数理統計	2
機械学習とAI	2
計	88

### 3-7. 専門科目 (共通キャリア分野)

授 業 科 目	選 択 単 位 数
キャリアベーシック	2
インターンシップ	2
キャリアデザインA	2
キャリアデザインB	2
キャリアデザインC	2
キャリアデザインD	2
計	12

### ◆企業ビジネスマネジメントコース

#### 3-8-1. 専門科目 (コース基礎分野)

授 業 科 目	選 択 単 位 数
現代企業論	2
計	2

#### 3-8-2. 専門科目 (コース基幹分野)

授 業 科 目	選 択 単 位 数
経営組織論	2
経営戦略論	2
人事労務原論	2
経営史	2
コーポレートファイナンス	2
ビジネスマーケティング論	2
経営情報学	2
情報ビジネス論	2
企業社会論	2
民法ⅡA(債権総論)	2
民法ⅡB(債権各論)	2
商法	2
計	24

#### 3-8-3. 専門科目 (コース展開分野)

授 業 科 目	選 択 単 位 数
国際経営論	2
会社法	2
労働法	2
コーポレートガバナンス	2
ベンチャービジネス論	2
企業イノベーション論	2
中小企業論	2

企業倫理	2
日本経営史	2
人事労務管理論	2
会計監査Ⅰ	2
会計監査Ⅱ	2
税務会計Ⅰ	2
税務会計Ⅱ	2
広告論	2
広告心理学	2
ブランドマネジメント	2
サービス・マーケティング	2
貿易論	2
ロジスティクス概論	2
商品開発論	2
サプライチェーンマネジメント	2
生産管理論	2
経営データ分析	2
社会的経営論	2
現代産業論	2
産業組織論	2
計	54

## 3-8-4. 専門科目

(コース実践分野)

授 業 科 目	選 択 単 位 数
ビジネスマネジメント実践Ⅰ (経営戦略)	2
ビジネスマネジメント実践Ⅱ (会計)	2
ビジネスマネジメント実践Ⅲ (商学)	2
ビジネスマネジメント実践Ⅳ (経営情報学)	2
計	8

## ◆地域コミュニティマネジメントコース

## 3-9-1. 専門科目

(コース基礎分野)

授 業 科 目	選 択 単 位 数
現代企業論	2
計	2

## 3-9-2. 専門科目

(コース基幹分野)

授 業 科 目	選 択 単 位 数
地域の行政	2
地域経営論	2
自治体経営論	2
社会保障論	2
公共マーケティング論	2
公共情報システム論	2
公法論 (行政法を含む)	2
民法Ⅱ A (債権総論)	2
民法Ⅱ B (債権各論)	2
地域産業論	2
人間生活の心理学	2
公共経済学	2
行政学	2
会社法	2
労働法	2
計	30

## 3-9-3. 専門科目

(コース展開分野)

授 業 科 目	選 択 単 位 数
公共リスクマネジメント研究	2
ニューパブリックマネジメント	2
地方財政研究	2
地域の金融研究	2
公会計	2
サービス・マネジメント研究	2
ブランドマネジメント分析	2
メンタルヘルスマネジメント論A	2
メンタルヘルスマネジメント論B	2
商品開発論	2
公共データ分析	2
非営利組織研究	2
計	24

## 3-9-4. 専門科目

(コース実践分野)

授 業 科 目	選 択 単 位 数
地域公共マネジメント実践Ⅰ (パブリックガバナンス)	2
地域公共マネジメント実践Ⅱ (ソーシャルキャピタル)	2
地域公共マネジメント実践Ⅲ (地域マーケティング)	2
地域公共マネジメント実践Ⅳ (地域デザイン)	2
計	8

## ◆健康スポーツマネジメントコース

## 3-10-1. 専門科目

(コース基礎分野)

授 業 科 目	選 択 単 位 数
スポーツ・マネジメント概論	1
健康マネジメント概論	1
計	2

## 3-10-2. 専門科目

(コース基幹分野)

授 業 科 目	選 択 単 位 数
スポーツチームマネジメント論	2
スポーツイベントマネジメント論	2
地域スポーツマネジメント論	2
スポーツスポンサーシップ論	2
スポーツマーケティング論	2
スポーツ流通論	2
スポーツメディア論	2
スポーツ産業論	2
スポーツファイナンス	2
健康スポーツ情報論	2
健康スポーツ生理学概論	2
運動処方論	2
体力トレーニング論	2
健康スポーツ栄養マネジメント論	2
人間生活の心理学	2
健康スポーツ心理学	2
社会保障論	2
福祉マネジメント	2
スポーツ社会学	2
スポーツ法	2
計	40

## 3-10-3. 専門科目

(コース展開分野)

授 業 科 目	選 択 単 位 数
スポーツ組織研究	2
スポーツ施設マネジメント研究	2
スポーツ政策研究	2
トップスポーツチームマネジメント論	2
地域スポーツマネジメント研究	2
スポーツ産業研究	2
トップスポーツビジネス研究	2
健康スポーツマネジメント研究	2
福祉の組織と経営	2
メンタルヘルスマネジメント論A	2
メンタルヘルスマネジメント論B	2
健康スポーツデータ分析	2
スポーツコーチング研究	2
計	26

3-10-4. 専門科目  
(コース実践分野)

授 業 科 目	選択単位数
スポーツマネジメント実践Ⅰ (トップスポーツ)	2
スポーツマネジメント実践Ⅱ (地域スポーツ)	2
スポーツマネジメント実践Ⅲ (スポーツイベント)	2
スポーツマネジメント実践Ⅳ (健康マネジメント)	2
計	8

3-11. 関連科目  
(総合教育科目分野)

授 業 科 目	選択単位数
Oral English I A	2
Oral English I B	2
Oral English II A	2
Oral English II B	2
English Communication I A	2
English Communication I B	2
Public Communication I A	2
Public Communication I B	2
留学英語A	2
留学英語B	2
教養英語A	2
教養英語B	2
英語集中トレーニングA	4
英語集中トレーニングB	4
ドイツ語 I A	2
ドイツ語 I B	2
フランス語 I A	2
フランス語 I B	2
中国語 I A	2
中国語 I B	2
スペイン語A	2
スペイン語B	2
韓国語 I A	2
韓国語 I B	2
ハンガリー語A	2
ハンガリー語B	2
ポーランド語A	2
ポーランド語B	2
チェコ語A	2
チェコ語B	2
マレー語A	2
マレー語B	2
海外研修Ⅰ	2
海外研修Ⅱ	2
海外研修Ⅲ	2
海外研修Ⅳ	2
国際グローバル研修	2
倫理とは何か	2
倫理と社会	2
文化と歴史Ⅰ	2
文化と歴史Ⅱ	2
心理学	2
基礎リテラシーⅠA	2
基礎リテラシーⅠB	2
文化研究Ⅰ	1
文化研究Ⅱ	1
文化人類学Ⅰ	2
文化人類学Ⅱ	2

外国史概説	2
東洋哲学概説	2
西洋哲学概説	2
倫理学概説Ⅰ	2
倫理学概説Ⅱ	2
日本史概説Ⅰ	2
日本史概説Ⅱ	2
地域と生産	2
地域と風土	2
社会学A	2
社会学B	2
経済史概論Ⅰ	2
経済史概論Ⅱ	2
経済史Ⅰ	2
経済史Ⅱ	2
世界の中の日本A	2
世界の中の日本B	2
グローバル社会と女性	2
女性とダイバーシティ(女性の働き方)	2
女性とキャリアデザイン(女性と企業)	2
社会教養基礎	2
自校史研究(建学の精神と大学の理念)	2
地域と大学	2
ジェンダー文化論	2
女性学概論	2
マクロ経済学Ⅰ	2
マクロ経済学Ⅱ	2
ミクロ経済学Ⅰ	2
ミクロ経済学Ⅱ	2
経済政策Ⅰ	2
経済政策Ⅱ	2
日本経済論Ⅰ	2
日本経済論Ⅱ	2
地理学(地誌を含む)Ⅰ	2
地理学(地誌を含む)Ⅱ	2
政治学概説Ⅰ	2
政治学概説Ⅱ	2
地域と産業Ⅰ	2
地域と産業Ⅱ	2
社会安全政策論	2
学校と図書館	2
F P 論初級	2
法人税法Ⅰ	2
法人税法Ⅱ	2
所得税法Ⅰ	2
所得税法Ⅱ	2
消費税法	2
相続税法	2
保険論Ⅰ	2
保険論Ⅱ	2
経済開発論Ⅰ	2
経済開発論Ⅱ	2
経済思想史Ⅰ	2
経済思想史Ⅱ	2
国際政治論	2
経済学特講A	2
経済学特講B	2
交通経済論Ⅰ	2
交通経済論Ⅱ	2
国際関係論Ⅰ	2
国際関係論Ⅱ	2
地域研究Ⅰ	2
地域研究Ⅱ	2
経済地理学Ⅰ	2

経済地理学Ⅱ	2
職業指導Ⅰ	2
職業指導Ⅱ	2
産業心理学Ⅰ	2
産業心理学Ⅱ	2
F P 論中級	2
統計Ⅰ	2
統計Ⅱ	2
地球環境論Ⅰ	2
地球環境論Ⅱ	2
地球資源の地学	2
自然災害の地学	2
情報学概論	2
情報技術Ⅱ	2
プログラミングⅠ	2
プログラミングⅡ	2
情報デザイン演習Ⅰ	2
情報デザイン演習Ⅱ	2
情報学特講A	2
情報学特講B	2
情報学特講C	2
情報学特講D	2
コンピュータ・リテラシーⅠ	2
コンピュータ・リテラシーⅡ	2
データサイエンス入門	2
メディア・リテラシー	2
データサイエンス特別講義Ⅰ	2
データサイエンス特別講義Ⅱ	2
健康スポーツⅠA	1
健康スポーツⅠB	1
健康スポーツⅡA	1
健康スポーツⅡB	1
公衆衛生	2
スポーツコーチングⅠA	2
スポーツコーチングⅠB	2
生涯スポーツ論	2
スポーツバイオメカニクス	2
スポーツ医学	2
スポーツコーチング実践A	1
スポーツコーチング実践B	1
スポーツコーチング実践C	1
スポーツコーチング実践D	1
健康スポーツⅢA	1
健康スポーツⅢB	1
トレーニング指導法実習	1
スポーツコーチングⅡA	2
スポーツコーチングⅡB	2
日本語ⅠA	2
日本語ⅠB	2
日本語特別演習ⅠA	2
日本語特別演習ⅠB	2
日本語特別演習ⅡA	2
日本語特別演習ⅡB	2
日本語特別演習ⅢA	2
日本語特別演習ⅢB	2
日本語特別演習ⅣA	2
日本語特別演習ⅣB	2
Introduction to Women's Study	2
計	331



## 3 - 12. 教職関連科目

授 業 科 目	自由単位数
教育学概論A	2
教職論	2
生徒指導(進路指導の理論及び方法を含む)	2
教育心理学	2
教育学概論B	2
教育方法及びICT指導法	2
特別支援教育	2
教育史	2
道徳教育の理論と指導法	2
教育課程論	2
(総合的な学習・探究の時間の指導法を含む)	
ジェンダー・教育・ダイバーシティ	2
スチューデント・インターンシップⅠ	1
スチューデント・インターンシップⅡ	1
特別活動論	2
教育相談(カウンセリングを含む)	2
社会科教育法A	4
社会科教育法B	4
公民科教育法A	2
公民科教育法B	2
商業科教育法A	2
商業科教育法B	2
情報科教育法A	2
情報科教育法B	2
介護等体験実習(事前及び事後指導を含む)	2
教職実践演習(中・高)	2
教育実習Ⅰ(事前及び事後指導を含む)	3
教育実習Ⅱ	2
計	57

## (4) 理学部・数学科

## 4-1. 全学共通基盤科目

授 業 科 目	必修単位数
協創力体験演習Ⅰ	1
協創力体験演習Ⅱ	1
協創力実践演習	1
計	3

## 4-2. 基本科目

授 業 科 目	必修単位数
コミュニケーションのための基礎英語A	2
コミュニケーションのための基礎英語B	2
フレッシュマンセミナーⅠ	2
フレッシュマンセミナーⅡ	2
計	8

## 4-3. 専門科目

授 業 科 目	必修単位数	選択単位数
微分積分学ⅠA	4	
微分積分学ⅠB	4	
線型代数学ⅠA	4	
線型代数学ⅠB	4	
初等解析学		2
離散数学		2
プログラミング入門		2
計算機入門Ⅰ		2
計算機入門Ⅱ		2
社会数理Ⅰ		2
社会数理Ⅱ		2
計算科学Ⅰ		2
計算科学Ⅱ		2
微分積分学Ⅱ	4	
線型代数学Ⅱ	4	
代数学基礎		4
解析学		4
幾何学		4
代数学		4
位相数学Ⅰ		2
位相数学Ⅱ		2
統計数学Ⅰ		2
統計数学Ⅱ		2
計算機数学Ⅰ		2
計算機数学Ⅱ		2
数値解析基礎		2
プログラミングⅠ		2
プログラミングⅡ		2
コンピュータによる統計		2
数式処理による解析		2
アドヴァンストセミナーⅠ		2
アドヴァンストセミナーⅡ		2
実解析Ⅰ		2
実解析Ⅱ		2
関数解析Ⅰ		2
関数解析Ⅱ		2
微分方程式論Ⅰ		2
微分方程式論Ⅱ		2
複素関数論Ⅰ		2
複素関数論Ⅱ		2

代数学統論 I A		2
代数学統論 I B		2
代数学統論 II A		2
代数学統論 II B		2
幾何学統論 I A		2
幾何学統論 I B		2
幾何学統論 II A		2
幾何学統論 II B		2
応用プログラミング I		2
応用プログラミング II		2
A I アルゴリズム論 I		2
A I アルゴリズム論 II		2
情報数学 I		2
情報数学 II		2
数式処理による代数 I		2
数式処理による代数 II		2
応用統計数学 I		2
応用統計数学 II		2
暗号理論 I		2
暗号理論 II		2
符号理論 I		2
符号理論 II		2
応用数値解析 I		2
応用数値解析 II		2
応用社会数理		2
数学特論 I		2
数学特論 II		2
解析学特別講義 I		2
解析学特別講義 II		2
解析学特別講義 III		2
解析学特別講義 IV		2
代数学特別講義 I		2
代数学特別講義 II		2
代数学特別講義 III		2
代数学特別講義 IV		2
幾何学特別講義 I		2
幾何学特別講義 II		2
幾何学特別講義 III		2
幾何学特別講義 IV		2
トポロジー特別講義 I		2
トポロジー特別講義 II		2
トポロジー特別講義 III		2
トポロジー特別講義 IV		2
統計数学特別講義 I		2
統計数学特別講義 II		2
数理モデル論 I		2
数理モデル論 II		2
情報システム論 I		2
情報システム論 II		2
数学研究 I		2
数学研究 II		2
情報研究 I		2
情報研究 II		2
数学セミナー		2
計	8	182
	32	

## 4-4. 関連科目

授 業 科 目	選 択 単 位 数
古典と思想	2
思想と人間	2
倫理とは何か	2
倫理と社会	2
論理と真理	2
合理的思考	2
近世の日本史 I	2
近世の日本史 II	2
日本の文学 I	2
地域と風土	2
地域と生産	2
現代社会と法 I (日本国憲法)	2
現代社会と法 II (国際法を含む)	2
文化研究 I	1
文化研究 II	1
社会学 A	2
社会学 B	2
心理学 I	2
心理学 II	2
数学序論	2
物理学 A	2
物理学 B	2
化学 A	2
化学 B	2
生物学 A	2
生物学 B	2
地学 A	2
地学 B	2
ジェンダー文化論	2
コンピュータ・リテラシー I	2
コンピュータ・リテラシー II	2
論理回路入門	2
IT論入門	2
データサイエンス入門	2
データサイエンスと数理統計	2
機械学習と AI	2
データサイエンス特別講義 I	2
データサイエンス特別講義 II	2
応用 AI プログラミング	2
社会科学におけるデータサイエンス	2
ゲーム理論と AI	2
定量的政策評価	2
金融データ分析	2
世界の中の日本 A	2
世界の中の日本 B	2
地域と大学	2
グローバル社会と女性	2
女性とダイバーシティ (女性の働き方)	2
女性とキャリアデザイン (女性と企業)	2
国際グローバル研修	2
自校史研究 (建学の精神と大学の理念)	2
English Communication I A	2
English Communication I B	2
English Communication II A	2
English Communication II B	2
資格英語 I A	2
資格英語 I B	2
資格英語 II A	2
資格英語 II B	2
資格英語 III A	2
資格英語 III B	2

教養英語A	2
教養英語B	2
Public Communication I A	2
Public Communication I B	2
Oral English I A	2
Oral English I B	2
Oral English II A	2
Oral English II B	2
留学英語A	2
留学英語B	2
英語集中トレーニングA	4
英語集中トレーニングB	4
海外研修 I	2
海外研修 II	2
海外研修 III	2
海外研修 IV	2
ドイツ語 I A	2
ドイツ語 I B	2
ドイツ語 II A	2
ドイツ語 II B	2
フランス語 I A	2
フランス語 I B	2
フランス語 II A	2
フランス語 II B	2
中国語 I A	2
中国語 I B	2
中国語 II A	2
中国語 II B	2
中国語集中トレーニング I A	4
中国語集中トレーニング I B	4
中国語集中トレーニング II A	4
中国語集中トレーニング II B	4
スペイン語A	2
スペイン語B	2
韓国語 I A	2
韓国語 I B	2
韓国語 II A	2
韓国語 II B	2
ハンガリー語A	2
ハンガリー語B	2
ポーランド語A	2
ポーランド語B	2
チェコ語A	2
チェコ語B	2
マレー語A	2
マレー語B	2
生涯スポーツ論	2
スポーツ・マネジメント概論	1
健康スポーツ I A	1
健康スポーツ I B	1
健康スポーツ II A	1
健康スポーツ II B	1
健康スポーツ III A	1
健康スポーツ III B	1
日本語特殊演習 I A	2
日本語特殊演習 I B	2
日本語特殊演習 II A	2
日本語特殊演習 II B	2
日本語特殊演習 III A	2
日本語特殊演習 III B	2
日本語特殊演習 IV A	2
日本語特殊演習 IV B	2
計	241

## 4-5. 教職関連科目

授 業 科 目	自由単位数
教育学概論A	2
教育学概論B	2
教職論	2
教育課程論	2
(総合的な学習・探究の時間の指導法を含む)	
教育史	2
生徒指導(進路指導の理論及び方法を含む)	2
教育心理学	2
教育方法及びICT指導法	2
特別支援教育	2
道徳教育の理論と指導法	2
学校と図書館	2
ジェンダー・教育・ダイバーシティ	2
スチューデント・インターンシップⅠ	1
スチューデント・インターンシップⅡ	1
スチューデント・インターンシップⅢ	1
スチューデント・インターンシップⅣ	1
特別活動論	2
教育相談(カウンセリングを含む)	2
数学科教育法A	2
数学科教育法B	2
数学科教育法C	2
数学科教育法D	2
情報科教育法A	2
情報科教育法B	2
介護等体験実習(事前及び事後指導を含む)	2
教職実践演習(中・高)	2
教育実習Ⅰ(事前及び事後指導を含む)	3
教育実習Ⅱ	2
計	53

## (5) 理学部・化学科

## 5 - 1. 全学共通基盤科目

授 業 科 目	必修単位数
協創力体験演習Ⅰ	1
協創力体験演習Ⅱ	1
協創力実践演習	1
計	3

## 5 - 2. 基本科目

授 業 科 目	必修単位数	選択単位数
コミュニケーションのための基礎英語A	2	
コミュニケーションのための基礎英語B	2	
化学基礎セミナーⅠ	2	
化学基礎セミナーⅡ	2	
キャリアデザイン		2
計	8	2

## 5 - 3. 専門科目

授 業 科 目	必修単位数	選択単位数
物質の変化A	2	
物質の変化B	2	
分子と物質	4	
基礎有機化学	2	
基礎無機化学	2	
物理学ⅠA		2
物理学ⅠB		2
化学数学Ⅰ		2
化学数学Ⅱ		2
自然科学概論		2
生命科学入門		2
基礎化学実験	2	
無機分析化学実験	2	
物理化学ⅠA		2
物理化学ⅠB		2
有機化学ⅠA		2
有機化学ⅠB		2
無機化学A		2
無機化学B		2
分析化学A (データサイエンス含む)		2
分析化学B		2
生化学A		2
生化学B		2
エネルギー科学基礎		2
エネルギー科学と社会		2
情報科学序論		2
コンピュータ入門 (演習含む)		2
生物学概論		2
物理学Ⅱ		2
地圏環境		2
化学数学Ⅲ		2
化学数学Ⅳ		2
物理学実験 (コンピュータ活用を含む)		1
生物学実験 (コンピュータ活用を含む)		1
地学実験 (コンピュータ活用を含む)		1
物理化学実験 (コンピュータ活用を含む)	2	
有機化学実験	2	
生化学実験	2	
物理化学ⅡA		2
物理化学ⅡB		2
物理化学Ⅲ		2
有機化学ⅡA		2
有機化学ⅡB		2
錯体化学Ⅰ		2

錯体化学Ⅱ		2
機器分析化学		2
分子生物学		2
外国書講読Ⅰ		2
外国書講読Ⅱ		2
化学工学		2
化学と社会		2
高分子化学		2
量子化学		2
物質取扱技術		2
機能有機化学		2
結晶化学Ⅰ		2
結晶化学Ⅱ		2
生体機能生化学		2
バイオ技術		2
情報科学Ⅰ		2
情報科学Ⅱ		2
化学教育演習Ⅰ		2
環境科学Ⅰ		2
環境科学Ⅱ		2
生活と化学物質Ⅰ		2
生活と化学物質Ⅱ		2
卒業研究	6	
化学ゼミナール・コロキウムA	1	
化学ゼミナール・コロキウムB	1	
物質・情報科学特論A		2
物質・情報科学特論B		2
合成化学特論A		2
合成化学特論B		2
生命化学特論A		2
生命化学特論B		2
一般科学特論A		2
一般科学特論B		2
計	30	125



## 5-4. 関連科目

授 業 科 目	選 択 単 位 数
古典と思想	2
思想と人間	2
倫理とは何か	2
倫理と社会	2
論理と真理	2
合理的思考	2
近世の日本史 I	2
近世の日本史 II	2
日本の文学 I	2
地域と風土	2
地域と生産	2
現代社会と法 I (日本国憲法)	2
現代社会と法 II (国際法を含む)	2
文化研究 I	1
文化研究 II	1
社会学 A	2
社会学 B	2
心理学 I	2
心理学 II	2
統計 I	2
統計 II	2
数学 A	2
数学 B	2
物理学 A	2
物理学 B	2
生物学 A	2
生物学 B	2
地学 A	2
地学 B	2
ジェンダー文化論	2
世界の中の日本 A	2
世界の中の日本 B	2
地域と大学	2
グローバル社会と女性	2
女性とダイバーシティ (女性の働き方)	2
女性とキャリアデザイン (女性と企業)	2
国際グローバル研修	2
自校史研究 (建学の精神と大学の理念)	2
コンピュータ・リテラシー I	2
論理回路入門	2
IT論入門	2
データサイエンス入門	2
データサイエンスと数理統計	2
機械学習と AI	2
データサイエンス特別講義 I	2
データサイエンス特別講義 II	2
応用 AI プログラミング	2
社会科学におけるデータサイエンス	2
ゲーム理論と AI	2
定量的政策評価	2
金融データ分析	2
English Communication I A	2
English Communication I B	2
English Communication II A	2
English Communication II B	2
資格英語 I A	2
資格英語 I B	2
資格英語 II A	2
資格英語 II B	2
資格英語 III A	2
資格英語 III B	2

教養英語A	2
教養英語B	2
Public Communication I A	2
Public Communication I B	2
Oral English I A	2
Oral English I B	2
Oral English II A	2
Oral English II B	2
留学英語A	2
留学英語B	2
英語集中トレーニングA	4
英語集中トレーニングB	4
海外研修 I	2
海外研修 II	2
海外研修 III	2
海外研修 IV	2
ドイツ語 I A	2
ドイツ語 I B	2
ドイツ語 II A	2
ドイツ語 II B	2
フランス語 I A	2
フランス語 I B	2
フランス語 II A	2
フランス語 II B	2
中国語 I A	2
中国語 I B	2
中国語 II A	2
中国語 II B	2
中国語集中トレーニング I A	4
中国語集中トレーニング I B	4
中国語集中トレーニング II A	4
中国語集中トレーニング II B	4
スペイン語A	2
スペイン語B	2
韓国語 I A	2
韓国語 I B	2
韓国語 II A	2
韓国語 II B	2
ハンガリー語A	2
ハンガリー語B	2
ポーランド語A	2
ポーランド語B	2
チェコ語A	2
チェコ語B	2
マレー語A	2
マレー語B	2
生涯スポーツ論	2
スポーツ・マネジメント概論	1
健康スポーツ I A	1
健康スポーツ I B	1
健康スポーツ II A	1
健康スポーツ II B	1
健康スポーツ III A	1
健康スポーツ III B	1
日本語特殊演習 I A	2
日本語特殊演習 I B	2
日本語特殊演習 II A	2
日本語特殊演習 II B	2
日本語特殊演習 III A	2
日本語特殊演習 III B	2
日本語特殊演習 IV A	2
日本語特殊演習 IV B	2
計	249

## 5 - 5. 教職関連科目

授 業 科 目	自由単位数
教育学概論A	2
教育学概論B	2
教職論	2
教育課程論	2
(総合的な学習・探究の時間の指導法を含む)	
教育史	2
生徒指導(進路指導の理論及び方法を含む)	2
教育心理学	2
教育方法及びICT指導法	2
特別支援教育	2
道徳教育の理論と指導法	2
学校と図書館	2
ジェンダー・教育・ダイバーシティ	2
スチューデント・インターンシップⅠ	1
スチューデント・インターンシップⅡ	1
特別活動論	2
教育相談(カウンセリングを含む)	2
理科教育法A	2
理科教育法B	2
理科教育法C	2
理科教育法D	2
介護等体験実習(事前及び事後指導を含む)	2
教職実践演習(中・高)	2
教育実習Ⅰ(事前及び事後指導を含む)	3
教育実習Ⅱ	2
計	47

## (6) 薬学部・薬学科

## 6-1. 全学共通基盤科目

授 業 科 目	必修単位数
協創力体験演習Ⅰ	1
協創力体験演習Ⅱ	1
協創力実践演習	1
計	3

## 6-2. 基本科目

授 業 科 目	必修単位数
フレッシュマンセミナー(薬学)A	1
フレッシュマンセミナー(薬学)B	1
コミュニケーションのための基礎英語A	2
コミュニケーションのための基礎英語B	2
計	6

## 6-3. 専門科目

授 業 科 目		必修単位数	選択単位数	
語学・ 教養	薬学英语入門	1		
	実用薬学英语	1		
	海外薬学英语研修A		2	
	海外薬学英语研修B		2	
	海外薬学英语研修C		2	
総合領域	薬学概論	1		
	コミュニケーション体験演習	1		
	薬学総合演習A	1		
	薬学総合演習B	1		
	薬学総合演習C	1		
	薬学総合演習D	1		
	総合演習	1		
基礎薬学分野	物理系	物理化学A	1	
		物理化学B	2	
		物理薬剤学A	2	
		物理薬剤学B	2	
		分析化学A	2	
		分析化学B	2	
		物理化学演習		1
	化学系	無機化学	2	
		基礎有機化学	1	
		有機化学A	2	
有機化学B		2		
有機化学C		2		
有機化学演習		1		
生物有機化学演習	1			
医薬品化学	2			
生薬学	2			
天然物化学		2		
漢方薬	2			
生物系	生物学A	1		
	生物学B	2		
	総合生物		2	
	細胞生理学	2		
	生理学A	2		
	生理学B	2		
	生化学A	2		
	生化学B	2		
	生化学C	2		
	解剖学	2		
	免疫学	2		
	微生物学	2		
	病原微生物学	2		

衛生薬学分野	基礎栄養学	2	
	公衆衛生学A	2	
	公衆衛生学B	2	
	公衆衛生学C		2
	毒性学A	2	
	毒性学B	2	
	放射化学実習		1
	薬毒物分析		2
医療薬学分野	基礎薬理学	2	
	薬理学A	2	
	薬理学B	2	
	薬理学C	2	
	生物薬剤学	2	
	薬物動態学	2	
	製剤学	2	
	医療における栄養		2
	医療における食品学		2
	食品機能学		2
	食品調理加工学実習		1
	病態学A	2	
	病態学B	2	
	病態学C	2	
	ライフステージ栄養学		2
	栄養・薬学マネジメント論		2
	医療栄養学	2	
	医療栄養学演習		1
	薬物治療学A	2	
	薬物治療学B	2	
薬物治療学C	2		
薬物治療演習	1		
生物統計学演習	1		
臨床薬学分野	調剤処方学	2	
	調剤処方演習	1	
	医薬品情報学	2	
	医薬品開発・治験論	1	
	薬剤師関係法制度概論	2	
	社会と薬学	2	
	コミュニティファーマシー論	1	
	コミュニティファーマシーインターンシップ		1
	社会保障制度と薬学経済	1	
	看護・介護・社会福祉演習		1
	臨床心理学		2
	臨床検査学		2
	緩和医療学		2
	ハーブ論		2
	医薬品・食品・化粧品マーケティング論		2
トアド薬学分野	地域医療論		2
	医療薬学論		2
	法医薬学実務論		2
	栄養・薬学マネジメント論		2

実習・研究	薬学実習A	2	1
	薬学実習B	2	
	薬学実習C	2	
	薬学実習D	2	
	薬学実習E	2	
	薬学実習F	2	
	臨床実習前講義A	2	
	臨床実習前講義B	2	
	臨床前実習A	1	
	臨床前実習B	1	
	薬局実習	10	
	病院実習	10	
	臨床後演習	1	
	選択実験		
	卒業研究	10	

## 6-4. 関連科目

授 業 科 目	選 択 単 位 数
基礎化学計算	1
基礎物理学	1
物理学A	2
物理学B	2
データ・リサーチリテラシー論	2
スポーツ医学	2
生涯スポーツ論	2
倫理とは何か	2
現代社会と法Ⅰ(日本国憲法)	2
現代社会と法Ⅱ(国際法を含む)	2
人と文化	2
社会学A	2
心理学Ⅰ	2
近世の日本史Ⅰ	2
日本の文学Ⅰ	2
地域と風土	2
世界の中の日本A	2
世界の中の日本B	2
地域と大学	2
スタートアップ企業論入門	2
グローバル社会と女性	2
女性とダイバーシティ(女性の働き方)	2
女性とキャリアデザイン(女性と企業)	2
自校史研究(建学の精神と大学の理念)	2
国際グローバル研修	2
海外研修Ⅰ	2
海外研修Ⅱ	2
海外研修Ⅲ	2
海外研修Ⅳ	2
Oral EnglishⅠA	2
Oral EnglishⅠB	2
資格英語ⅠA	2
資格英語ⅠB	2
留学英語A	2
留学英語B	2
English CommunicationⅠA	2
English CommunicationⅠB	2
ドイツ語ⅠA	2
ドイツ語ⅠB	2
ドイツ語ⅡA	2
ドイツ語ⅡB	2
中国語ⅠA	2
中国語ⅠB	2
中国語ⅡA	2
中国語ⅡB	2

スペイン語A	2
スペイン語B	2
韓国語 I A	2
韓国語 I B	2
韓国語 II A	2
韓国語 II B	2
フランス語 I A	2
フランス語 I B	2
フランス語 II A	2
フランス語 II B	2
ハンガリー語A	2
ハンガリー語B	2
ポーランド語A	2
ポーランド語B	2
マレー語A	2
マレー語B	2
健康スポーツ I A	1
健康スポーツ I B	1
健康スポーツ II A	1
健康スポーツ II B	1
地圏環境	2
物理学実験 (コンピュータ活用を含む)	1
地学実験 (コンピュータ活用を含む)	1
情報科学(演習含む)	2
データサイエンス入門	2
データサイエンスと数理統計	2
機械学習とA I	2
データサイエンス特別講義 I	2
データサイエンス特別講義 II	2
応用A Iプログラミング	2
社会科学におけるデータサイエンス	2
ゲーム理論とA I	2
定量的政策評価	2
金融データ分析	2
文化研究 I	1
文化研究 II	1
計	152

## 6 - 5. 自由科目

授 業 科 目	自由単位数
医薬品情報・マネジメント概論A	2
医薬品情報・マネジメント概論B	2
計	4

## (7) 薬学部・薬科学科

## 7-1. 全学共通基盤科目

授 業 科 目	必修単位数
協創力体験演習Ⅰ	1
協創力体験演習Ⅱ	1
協創力実践演習	1
計	3

## 7-2. 基本科目

授 業 科 目	必修単位数
フレッシュマンセミナー(薬科学)A	1
フレッシュマンセミナー(薬科学)B	1
コミュニケーションのための基礎英語A	2
コミュニケーションのための基礎英語B	2
計	6

## 7-3. 専門科目

授 業 科 目		必修単位数	選択単位数
総 分 野 薬 I 科 学	医薬品・食品・化粧品概論	1	
	基礎化学		1
	基礎生物学		1
	基礎物理学		1
	薬学数学演習	1	
基 礎 薬 科 学 分 野	化学A	2	
	化学B	2	
	生物学A	2	
	生物学B	2	
	天然資源学	2	
	基礎有機化学	2	
	物理化学	2	
	微生物学	2	
	有機化学A	2	
	有機化学B	2	
	分析化学	2	
	機器分析学	2	
	生化学A	2	
	生化学B	2	
	分子生物学	2	
	公衆衛生学	2	
	免疫学	2	
	病原微生物学		2
	有機化学C		2
	生薬学		2
生物統計学	2		
薬科学実習A(コンピュータ活用を含む)	2		
薬科学実習B	2		
薬科学実習D	2		
放射化学実習		1	



生理・治療分野	解剖学	2	
	生理学A	2	
	生理学B	2	
	基礎薬理学	2	
	薬理学A	2	
	薬理学B	2	
	基礎栄養学	2	
	栄養生理学	2	
	化粧品・化粧品学A	2	
	化粧品・化粧品学B	2	
	機能性食品科学A	2	
	機能性食品科学B	2	
	ハーブ論		2
	臨床検査学		2
	病態学	2	
	薬科学実習C (コンピュータ活用を含む)	2	
	薬科学実習E	2	
薬膳・機能性食品科学実習		1	
医療薬科学分野	生物薬剤学	2	
	薬物動態学	2	
	製剤学	2	
	セルフメディケーション論		2
	漢方薬		2
	天然物化学		2
	薬科学実習F	2	
総合薬科学分野Ⅱ	メイクアップ論		1
	医薬品・食品・化粧品製造論	2	
	医薬品開発論		2
	薬事・食品衛生関連法規		2
	医薬品・食品・化粧品マーケティング論		2
	基礎薬科学英語	1	
	応用薬科学英語	1	
	企業インターンシップA		1
	企業インターンシップB		1
	医薬品情報・マネジメント概論A		2
	医薬品情報・マネジメント概論B		2
	海外薬学英语研修A		2
	海外薬学英语研修B		2
	海外薬学英语研修C		2
	薬科学卒業研究	12	

## 7-4. 関連科目

授 業 科 目	選 択 単 位 数
倫理とは何か	2
現代社会と法Ⅰ (日本国憲法)	2
現代社会と法Ⅱ (国際法を含む)	2
人と文化	2
社会学A	2
心理学Ⅰ	2
近世の日本史Ⅰ	2
日本の文学Ⅰ	2
地域と風土	2
物理学A	2
物理学B	2
世界の中の日本A	2
世界の中の日本B	2
地域と大学	2
スタートアップ企業論入門	2
グローバル社会と女性	2
女性とダイバーシティ (女性の働き方)	2
女性とキャリアデザイン (女性と企業)	2
自校史研究 (建学の精神と大学の理念)	2
国際グローバル研修	2

海外研修 I	2
海外研修 II	2
海外研修 III	2
海外研修 IV	2
Oral English I A	2
Oral English I B	2
資格英語 I A	2
資格英語 I B	2
留学英語 A	2
留学英語 B	2
English Communication I A	2
English Communication I B	2
ドイツ語 I A	2
ドイツ語 I B	2
ドイツ語 II A	2
ドイツ語 II B	2
中国語 I A	2
中国語 I B	2
中国語 II A	2
中国語 II B	2
スペイン語 A	2
スペイン語 B	2
韓国語 I A	2
韓国語 I B	2
韓国語 II A	2
韓国語 II B	2
フランス語 I A	2
フランス語 I B	2
フランス語 II A	2
フランス語 II B	2
ハンガリー語 A	2
ハンガリー語 B	2
ポーランド語 A	2
ポーランド語 B	2
マレー語 A	2
マレー語 B	2
健康スポーツ I A	1
健康スポーツ I B	1
健康スポーツ II A	1
健康スポーツ II B	1
生涯スポーツ論	2
地圏環境	2
物理学実験 (コンピュータ活用を含む)	1
地学実験 (コンピュータ活用を含む)	1
情報科学(演習含む)	2
データサイエンス入門	2
データサイエンスと数理統計	2
機械学習と A I	2
データサイエンス特別講義 I	2
データサイエンス特別講義 II	2
応用 A I プログラミング	2
社会科学におけるデータサイエンス	2
ゲーム理論と A I	2
定量的政策評価	2
金融データ分析	2
文化研究 I	1
文化研究 II	1
計	146

## 7-5. 教職関連科目

授 業 科 目	自由単位数
教育学概論A	2
教職論	2
教育心理学	2
教育方法及びICT指導法	2
特別支援教育	2
教育史	2
道徳教育の理論と指導法	2
生徒指導(進路指導の理論及び方法を含む)	2
教育学概論B	2
教育課程論	2
(総合的な学習・探究の時間の指導法を含む)	
学校と図書館	2
ジェンダー・教育・ダイバーシティ	2
スチューデント・インターンシップⅠ	1
スチューデント・インターンシップⅡ	1
特別活動論	2
教育相談(カウンセリングを含む)	2
理科教育法A	2
理科教育法B	2
理科教育法C	2
理科教育法D	2
介護等体験実習(事前及び事後指導を含む)	2
教職実践演習(中・高)	2
教育実習Ⅰ(事前及び事後指導を含む)	3
教育実習Ⅱ	2
計	47

## (8) 薬学部・医療栄養学科

## 8-1. 全学共通基盤科目

授 業 科 目	必修単位数
協創力体験演習Ⅰ	1
協創力体験演習Ⅱ	1
協創力実践演習	1
計	3

## 8-2. 基本科目

授 業 科 目	必修単位数
フレッシュマンセミナー演習	1
コミュニケーションのための基礎英語A	2
コミュニケーションのための基礎英語B	2
計	5

## 8-3. 専門科目

	授 業 科 目	必修単位数	選択単位数
基 礎 医 療 栄 養 学 分 野	生物学	2	
	細胞生理化学	2	
	生化学A	2	
	生化学実験	2	
	生物有機化学	2	
	医療栄養学概論	2	
	医療栄養学概論演習	1	
	食品化学	2	
	食品材料学A	2	
	基礎分析化学実験	1	
	食品化学実験	1	
	食品機能学実験	1	
	調理加工学	2	
	調理学実習A	2	
	栄養情報科学演習	2	
	生化学B	2	
	基礎栄養学	2	
	食品材料学B	2	
	調理科学実験	1	
	ライフステージ栄養学	2	
	応用栄養学	2	
	調理学実習B	1	
	栄養教育論A	2	
	栄養教育論B	2	
	栄養教育論実習	1	
	給食経営管理論	2	
	メニュープランニング演習	1	
	食品機能学	2	
	特殊環境栄養学	2	
	給食経営管理実習	1	
	栄養学実験	1	
	栄養生理学実験	1	
	給食経営管理演習	1	
	臨地実習B	1	
機能性食品論			2
ハーブ論			2
栄養教諭概論A			2
栄養教諭概論B			2

衛生・公衆栄養学分野	微生物学	2	
	食品衛生学	2	
	食品衛生学実験	2	
	公衆衛生学	2	
	公衆栄養学A	2	
	公衆栄養学実習	1	
	公衆栄養学B	2	
	臨地実習C		1
医療栄養学分野	毒性学		2
	解剖生理学A	2	
	解剖生理学B	2	
	カウンセリング演習	1	
	看護学演習	1	
	病態解析学A	2	
	薬物療法学A	2	
	薬物療法学B	2	
総合演習A	1		
医療栄養学分野	解剖生理学実験A	1	
	臨床栄養学A	2	
	運動生理学演習		2
	解剖生理学実験B	1	
	薬物療法学C		2
	臨床栄養学B	2	
	臨床栄養学演習A	1	
	臨床栄養学演習B	1	
	臨床栄養学実習A	1	
	臨床栄養学実習B	2	
	病態解析学B	2	
	医療制度概論	1	
	薬理学	2	
	診断放射化学		2
	栄養療法学	2	
	病態解析学演習	1	
	分子生物学		2
	栄養免疫学		2
	臨地実習A	3	
	薬物食品作用学	2	
	医療心理学		2
	介護学演習		1
	緩和医療学		2
	医薬品情報学		2
	スポーツ栄養学演習		1
	福祉論		2
	分子栄養学		2
	内分泌学		2
薬局実習		1	
総合演習B	1		
卒業研究	2		

## 8-4. 関連科目

授 業 科 目	選 択 単 位 数
倫理とは何か	2
現代社会と法Ⅰ (日本国憲法)	2
現代社会と法Ⅱ (国際法を含む)	2
人と文化	2
思想と人間	2
社会学A	2
心理学Ⅰ	2
近世の日本史Ⅰ	2
日本の文学Ⅰ	2
地域と風土	2
物理学A	2
物理学B	2
世界の中の日本A	2
世界の中の日本B	2
地域と大学	2
グローバル社会と女性	2
女性とダイバーシティ (女性の働き方)	2
女性とキャリアデザイン (女性と企業)	2
自校史研究 (建学の精神と大学の理念)	2
国際グローバル研修	2
海外研修Ⅰ	2
海外研修Ⅱ	2
海外研修Ⅲ	2
海外研修Ⅳ	2
Oral EnglishⅠA	2
Oral EnglishⅠB	2
資格英語ⅠA	2
資格英語ⅠB	2
留学英語A	2
留学英語B	2
English CommunicationⅠA	2
English CommunicationⅠB	2
ドイツ語ⅠA	2
ドイツ語ⅠB	2
ドイツ語ⅡA	2
ドイツ語ⅡB	2
中国語ⅠA	2
中国語ⅠB	2
中国語ⅡA	2
中国語ⅡB	2
スペイン語A	2
スペイン語B	2
韓国語ⅠA	2
韓国語ⅠB	2
韓国語ⅡA	2
韓国語ⅡB	2
フランス語ⅠA	2
フランス語ⅠB	2
フランス語ⅡA	2
フランス語ⅡB	2
ハンガリー語A	2
ハンガリー語B	2
ポーランド語A	2
ポーランド語B	2
マレー語A	2
マレー語B	2
健康スポーツⅠA	1
健康スポーツⅠB	1
健康スポーツⅡA	1
健康スポーツⅡB	1
データサイエンス入門	2
データサイエンスと数理統計	2

機械学習とA I	2
データサイエンス特別講義 I	2
データサイエンス特別講義 II	2
応用A Iプログラミング	2
社会科学におけるデータサイエンス	2
ゲーム理論とA I	2
定量的政策評価	2
金融データ分析	2
文化研究 I	1
文化研究 II	1
スタートアップ企業論入門	2
生涯スポーツ論	2
計	142

## 8 - 5. 自由科目

授 業 科 目	自由単位数
医薬品情報・マネジメント概論A	2
医薬品情報・マネジメント概論B	2
計	4

## 8 - 6. 教職関連科目

授 業 科 目	自由単位数
教育学概論A	2
教職論	2
教育心理学	2
教育方法及びICT指導法	2
特別支援教育	2
教育史	2
道徳教育の理論と指導法	2
生徒指導(進路指導の理論及び方法を含む)	2
教育学概論B	2
教育課程論	2
(総合的な学習・探究の時間の指導法を含む)	
学校と図書館	2
ジェンダー・教育・ダイバーシティ	2
特別活動論	2
教育相談(カウンセリングを含む)	2
教職実践演習(栄養教諭)	2
栄養教育実習(事前及び事後指導を含む)	2
計	32

教育職員免許状の種類及び免許教科

学 部	学 科	免許状の種類及び免許教科
経済学部	経済学科	中学校教諭一種免許状 社会科 高等学校教諭一種免許状 公民科
現代政策学部	社会経済 システム学科	中学校教諭一種免許状 社会科 高等学校教諭一種免許状 公民科
経営学部	マネジメント 総合学科	中学校教諭一種免許状 社会科 高等学校教諭一種免許状 公民科 高等学校教諭一種免許状 商業科 高等学校教諭一種免許状 情報科
理学部	数学科	中学校教諭一種免許状 数学科 高等学校教諭一種免許状 数学科 高等学校教諭一種免許状 情報科
	化学科	中学校教諭一種免許状 理科 高等学校教諭一種免許状 理科
薬学部	薬科学科	中学校教諭一種免許状 理科 高等学校教諭一種免許状 理科
	医療栄養学科	栄養教諭一種免許状



学校種別の教職関連科目及び単位数

授 業 科 目	修 得 単 位 数		
	中学校教諭 一種免許状	高等学校教諭 一種免許状	栄養教諭 一種免許状
教育史	2	2	2
教職論	2	2	2
教育学概論A	2	2	2
教育課程論 (総合的な学習・探究の時間の指導法を含む)	2	2	2
教育心理学	2	2	2
教育方法及びICT指導法	2	2	2
特別支援教育	2	2	2
教育学概論B	2	2	2
社会科教育法A	4		
社会科教育法B	4		
公民科教育法A		2	
公民科教育法B		2	
商業科教育法A		2	
商業科教育法B		2	
情報科教育法A		2	
情報科教育法B		2	
数学科教育法A	2	2	
数学科教育法B	2	2	
数学科教育法C	2	2	
数学科教育法D	2	2	
理科教育法A	2	2	
理科教育法B	2	2	
理科教育法C	2	2	
理科教育法D	2	2	
道徳教育の理論と指導法	2	2	2
特別活動論	2	2	2
生徒指導(進路指導の理論及び方法を含む)	2	2	2
教育相談(カウンセリングを含む)	2	2	2
教育実習Ⅰ(事前及び事後指導を含む)	3	3	
教育実習Ⅱ	2	2	
教職実践演習(中・高)	2	2	
教職実践演習(栄養教諭)			2
介護等体験実習(事前及び事後指導を含む)	2	2	
栄養教育実習(事前及び事後指導を含む)			2
学校と図書館	2	2	2
ジェンダー・教育・ダイバーシティ	2	2	2
スチューデント・インターンシップⅠ	1	1	
スチューデント・インターンシップⅡ	1	1	
スチューデント・インターンシップⅢ	1	1	
スチューデント・インターンシップⅣ	1	1	
計	65	69	32